

Industrial PC Platform

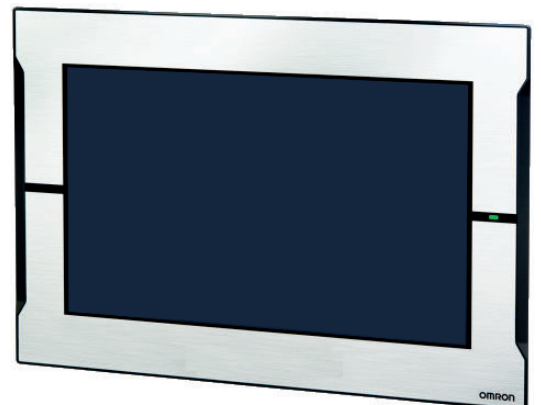
NY シリーズ

NYE 産業用パネル型 PC

FHV7 ソフトウェアセットアップ・オペレーション編

NYE2A-20F11-□□WR1□00

NYE 産業用パネル型 PC



おことわり

- 本マニュアルの内容の一部または全部を無断で複写、複製、転載することを禁じます。
- 本マニュアルの内容に関しては、改良のため予告なしに仕様などを変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- 本マニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お手数ですが、弊社支店または営業所までご連絡ください。その際、巻末記載の Man.No.（マニュアル No.）も併せてお知らせください。

商標

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
 - CFAST は、CompactFlash Association の登録商標です。
 - Intel、インテル、Intel ロゴ、Celeron、Intel Core は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。
- その他、本文中に掲載している会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

著作権

スクリーンショットはマイクロソフトの許可を得て使用しています。

はじめに

このたびは、NYSE 産業用パネル型 PC をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
本マニュアルは、NYSE 産業用パネル型 PC（以下、NYSE IPC）を使用する上で必要な情報を記載しています。お使いになる前に本マニュアルをよく読んで、NYSE IPC の機能・性能などを十分ご理解ください。

また、お読みになった後も本マニュアルは大切に保管して、いつも手元においてお使いください。

対象となる読者の方々

このマニュアルは、次の方を対象に記述しています。ソフトウェアプログラミングの知識（ソフトウェアエンジニアや同等の技術）を有する方で

- FA 機器の導入を担当される方
- FA 機器を設計される方
- FA 機器のソフトウェアを設計される方
- FA 機器を設置、接続、プログラミングされる方
- FA 現場を管理される方

対象となる製品

本マニュアルは以下の産業用パネル型 PC 製品を対象にしています。
形 NYE2A-20F11-□□WR1□00



参考

構成の詳細については、「1-4 製品構成 (P.1-5)」を参照してください。

目次構成

		1
1	概要	2
2	システム構成	3
3	NYE IPC 標準ソフトウェア	4
4	使用手順(NYE IPC 標準ソフトウェア)	5
5	使用手順(FHV7 操作)	6
6	保守	I
I	索引	

目次

はじめに.....	1
対象となる読者の方々	1
対象となる製品	1
目次構成.....	3
マニュアルの読み方	7
ページ構成.....	7
アイコン	8
ご承諾事項.....	9
安全上の注意.....	11
安全上の要点.....	12
使用上の注意.....	13
法規と規格.....	14
EU 指令への適合	14
UL,CSA 規格への適合.....	14
ソフトウェアのライセンスと著作権	14
関連マニュアル	15
用語および略語	16
産業用 PC プラットフォーム	16
ソフトウェア	16
ハードウェア.....	16
マニュアル改訂履歴	17

第 1 章 概要

1-1 用途	1-2
1-2 ソフトウェア上の特長	1-3
1-3 識別情報表示ラベル	1-4
1-4 製品構成.....	1-5
1-5 セットアップ手順の概要	1-6

第 2 章 システム構成

2-1 ソフトウェア設定	2-2
--------------------	-----

第 3 章 NYE IPC 標準ソフトウェア

3-1 Windows オペレーティングシステム	3-2
3-1-1 Windows オペレーティングシステムのバージョンの確認.....	3-2

3-2	Windows 用 IPC サポートソフトウェアの概要	3-3
3-3	Industrial PC Support Utility	3-4
3-3-1	Industrial PC Support Utility の概要	3-5
3-3-2	Product Information Tab	3-6
3-3-3	システム状態タブ	3-7
3-3-4	UPS 状態タブ	3-8
3-3-5	UPS 設定タブ	3-11
3-3-6	互換性	3-12
3-3-7	インストール	3-12
3-3-8	起動	3-12
3-3-9	メッセージ	3-13
3-3-10	ロギング	3-13
3-4	Industrial PC Tray Utility	3-14
3-4-1	Industrial PC Tray Utility の概要	3-14
3-4-2	機能	3-14
3-4-3	メニュー	3-15
3-4-4	Industrial PC Tray Utility のバージョン情報	3-15
3-4-5	アイコン上の状態表示インジケータ	3-16
3-4-6	互換性	3-16
3-4-7	インストール	3-16
3-4-8	起動	3-17
3-5	Power Attendant Lite Utility	3-18
3-5-1	Power Attendant Lite Utility	3-18
3-5-2	機能	3-18
3-5-3	互換性	3-18
3-5-4	インストール	3-19
3-5-5	構成	3-20
3-6	ソフトウェア仕様	3-22
3-6-1	対応オペレーティングシステム	3-22

第 4 章 使用手順（NYE IPC 標準ソフトウェア）

4-1	製品のメッセージへの対応	4-2
4-2	Windows のメッセージへの対応	4-3

第 5 章 使用手順（FHV7 操作）

5-1	デスクトップアイコンの説明	5-2
5-2	Windows Operating System の設定を変更する	5-3
5-2-1	Windows Operating System の言語設定を変更する	5-3
5-2-2	Windows Operating System の地域設定を変更する	5-3
5-3	NYE IPC 起動時に FHV7 と接続する	5-5
5-3-1	NYE IPC 起動時の FHV7 との自動遠隔接続手順	5-5
5-3-2	NYE IPC 起動時に接続する FHV7 を変更する	5-5
5-3-3	NYE IPC 起動時に複数台の FHV7 と遠隔接続する	5-6
5-4	NYE IPC 起動時の遠隔操作ツールバージョンを変更する	5-8
5-5	FTP を使用してロギング画像を保存する	5-9
5-5-1	FHV7 の FTP 通信設定手順	5-9
5-5-2	既存の FTP サーバの設定を変更する	5-10
5-5-3	新しい FTP サーバを設定する	5-12
5-6	共有フォルダを使用してデータを管理する	5-15
5-6-1	新しい共有フォルダの設定手順	5-15
5-6-2	新しい FTP サーバを設定する	5-17
5-7	UWF 機能を使用する	5-20
5-7-1	UWF 機能を有効にする	5-20

5-7-2	UWF 機能を無効にする	5-21
5-7-3	UWF 機能のステータスを確認する	5-22
5-8	NYE IPC 起動後に FHV7 と接続する	5-24
5-8-1	FHV7 との手動接続手順	5-24
5-9	注意事項／特約制約事項	5-26
5-10	トラブルシューティング	5-27

第 6 章 保守

6-1	事後保全	6-2
6-1-1	警告メッセージと異常メッセージ	6-2
6-1-2	何も表示されない場合の表示機能の修正	6-3
6-1-3	タッチパネル機能の修正	6-4

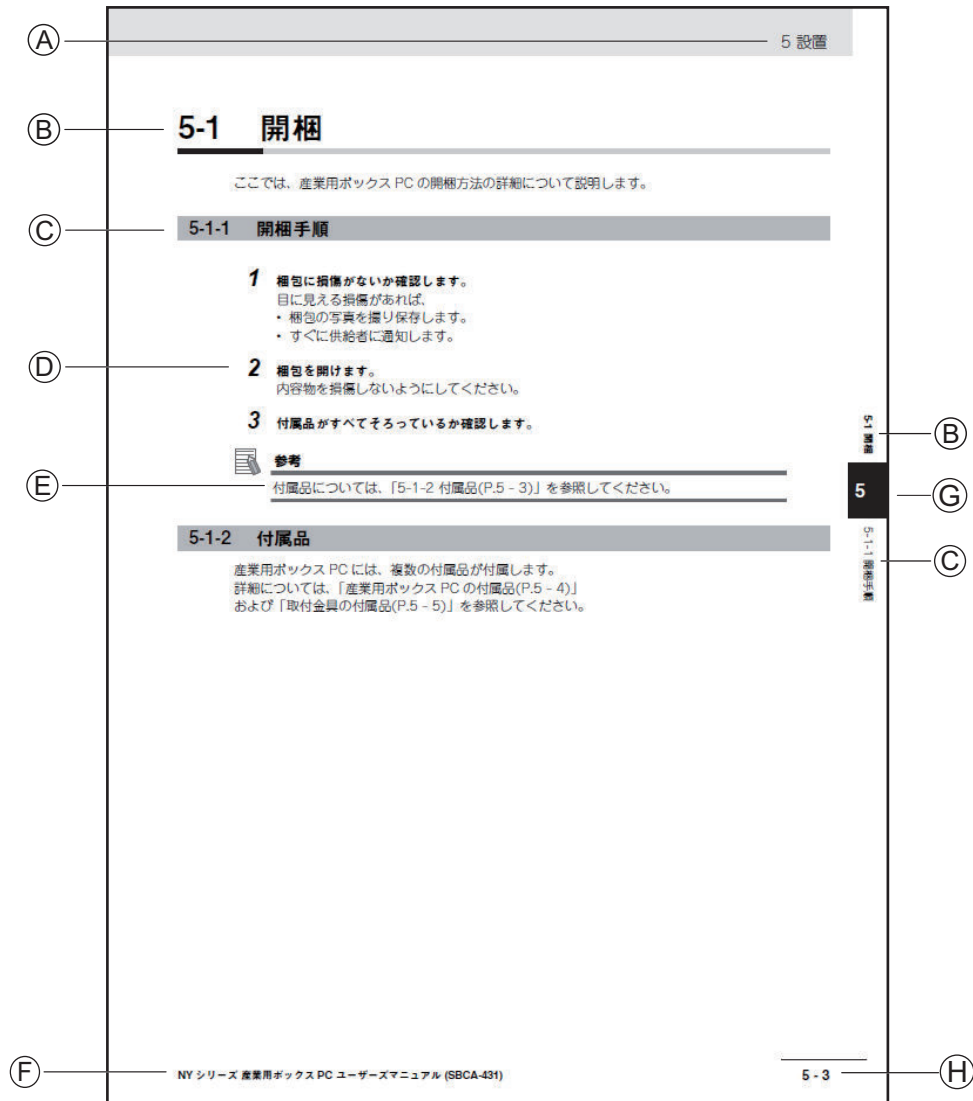
索引

マニュアルの読み方

ここでは、本マニュアルの読み方について記載します。

ページ構成

このマニュアルの各ページの構成は次のとおりです。



注:このページは、説明用の見本です。実際の内容とは異なります。

項目	説明	項目	説明
A	章タイトル	E	注記、補足
B	節タイトル	F	マニュアル名
C	項タイトル	G	現在のページの章番号
D	操作手順	H	ページ番号

アイコン

このマニュアルで使われているアイコンには、次のような意味があります。



安全上の要点

製品を安全に使用するために実施または回避すべきことを示します。



使用上の注意

製品の動作不能、誤動作、または性能・機能への悪影響を予防するために実施または回避すべきことを示します。



参考

必要に応じて読んでいただきたい項目です。
知っておくと便利な情報や、使用する上で参考となる内容について説明しています。



バージョン関連情報

バージョンによる性能や機能の違いについて説明しています。

ご承諾事項

「当社商品」について特別の合意がない場合には、お客様のご購入先にかかわらず、本ご承諾事項記載の条件を適用いたします。

定義

本ご承諾事項中の用語の定義は次のとおりです。

- ・「当社商品」：「当社」の FA システム機器、汎用制御機器、センシング機器、電子・機構部品
- ・「カタログ等」：「当社商品」に関する、ベスト制御機器オムロン、電子・機構部品総合カタログ、その他のカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等であって電磁的方法で提供されるものも含みます。
- ・「利用条件等」：「カタログ等」に記載の、「当社商品」の利用条件、定格、性能、動作環境、取り扱い方法、利用上の注意、禁止事項その他
- ・「お客様用途」：「当社商品」のお客様におけるご利用方法であって、お客様が製造する部品、電子基板、機器、設備またはシステム等への「当社商品」の組み込み、または利用を含みます。
- ・「適合性等」：「お客様用途」での「当社商品」の(a)適合性、(b)動作、(c)第三者の知的財産の非侵害、(d)法令の遵守および(e)各種規格の遵守

記載事項のご注意

「カタログ等」の記載内容については次の点をご理解ください。

- ・定格値および性能値は、単独試験における各条件のもとで得られた値であり、各定格値および性能値の複合条件のもとで得られる値を保証するものではありません。
- ・参考データはご参考として提供するもので、その範囲で常に正常に動作することを保証するものではありません。
- ・利用事例はご参考ですので、「当社」は「適合性等」について保証いたしかねます。
- ・「当社」は、改善や当社都合等により、「当社商品」の生産を中止し、または「当社商品」の仕様を変更することがあります。

ご利用にあたってのご注意

ご採用およびご利用に際しては次の点をご理解ください。

- ・定格・性能ほか「利用条件等」を遵守しご利用ください。
- ・お客様ご自身にて「適合性等」をご確認いただき、「当社商品」のご利用の可否をご判断ください。「当社」は「適合性等」を一切保証いたしかねます。
- ・「当社商品」がお客様のシステム全体の中で意図した用途に対して、適切に配電・設置されていることをお客様ご自身で、必ず事前に確認してください。
- ・「当社商品」をご使用の際には、(i)定格および性能に対し余裕のある「当社商品」のご利用、冗長設計などの安全設計、(ii)「当社商品」が故障しても、「お客様用途」の危険を最小にする安全設計、(iii)利用者に危険を知らせるための、安全対策のシステム全体としての構築、(iv)「当社商品」および「お客様用途」の定期的な保守、の各事項を実施してください。
- ・「当社」は DDos 攻撃（分散型 DoS 攻撃）、コンピュータウイルスその他の技術的な有害プログラム、不正アクセスにより、「当社商品」、インストールされたソフトウェア、またはすべてのコンピュータ機器、コンピュータプログラム、ネットワーク、データベースが感染したとしても、そのことにより直接または間接的に生じた損失、損害その他の費用について一切責任を負わないものとします。

お客様ご自身にて、①アンチウイルス保護、②データ入出力、③紛失データの復元、④「当社商品」またはインストールされたソフトウェアに対するコンピュータウイルス感染防止、⑤「当社商品」に対する不正アクセス防止についての十分な措置を講じてください。

- ・「当社商品」は、一般工業製品向けの汎用品として設計製造されています。従いまして、次に掲げる用途での使用は意図しておらず、お客様が「当社商品」をこれらの用途に使用される際には、「当社」は「当社商品」に対して一切保証をいたしません。ただし、次に掲げる用途であっても「当社」の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合は除きます。
 - a) 高い安全性が必要とされる用途（例：原子力制御設備、燃焼設備、航空・宇宙設備、鉄道設備、昇降設備、娯楽設備、医用機器、安全装置、その他生命・身体に危険が及ぶ用途）
 - b) 高い信頼性が必要な用途（例：ガス・水道・電気等の供給システム、24時間連続運転システム、決済システムほか権利・財産を取扱う用途など）
 - c) 厳しい条件または環境での用途（例：屋外に設置する設備、化学的汚染を被る設備、電磁的妨害を被る設備、振動・衝撃を受ける設備など）
 - d) 「カタログ等」に記載のない条件や環境での用途
- ・上記の(a)から(d)に記載されている他、「本カタログ等記載の商品」は自動車（二輪車含む。以下同じ）向けではありません。自動車に搭載する用途には利用しないで下さい。自動車搭載用商品については当社営業担当者にご相談ください。

保証条件

「当社商品」の保証条件は次のとおりです。

- ・保証期間 ご購入後 1 年間といたします。
（ただし「カタログ等」に別途記載がある場合を除きます。）
- ・保証内容 故障した「当社商品」について、以下のいずれかを「当社」の任意の判断で実施します。
 - a) 当社保守サービス拠点における故障した「当社商品」の無償修理
（ただし、電子・機構部品については、修理対応は行いません。）
 - b) 故障した「当社商品」と同数の代替品の無償提供
- ・保証対象外 故障の原因が次のいずれかに該当する場合は、保証いたしません。
 - a) 「当社商品」本来の使い方以外のご利用
 - b) 「利用条件等」から外れたご利用
 - c) 本ご承諾事項「ご利用にあたってのご注意」に反するご利用
 - d) 「当社」以外による改造、修理による場合
 - e) 「当社」以外の者によるソフトウェアプログラムによる場合
 - f) 「当社」からの出荷時の科学・技術の水準では予見できなかった原因
 - g) 上記のほか「当社」または「当社商品」以外の原因（天災等の不可抗力を含む）

責任の制限

本ご承諾事項に記載の保証が、「当社商品」に関する保証のすべてです。

「当社商品」に関連して生じた損害について、「当社」および「当社商品」の販売店は責任を負いません。

輸出管理

「当社商品」または技術資料を、輸出または非居住者に提供する場合は、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の法令・規制を遵守ください。お客様が法令・規則に違反する場合には、「当社商品」または技術資料をご提供できない場合があります。

安全上の注意

情報は、関連する『NY シリーズ NYE 産業用パネル型 PC ユーザーズマニュアル ハードウェア編 (SBCA-502)』のマニュアルを参照してください。

安全上の要点

情報は、関連する『NY シリーズ NYE 産業用パネル型 PC ユーザーズマニュアル ハードウェア編 (SBCA-502)』のマニュアルを参照してください。

使用上の注意

情報は、関連する『NY シリーズ NYE 産業用パネル型 PC ユーザーズマニュアル ハードウェア編 (SBCA-502)』のマニュアルを参照してください。

法規と規格

EU 指令への適合

NYSE 産業用パネル型 PC は EU 指令に適合しています。本 NYE IPC を組み込んだ機械や装置を EU 指令に適合させるには、次の注意事項を守ってください。

- NYE IPC は必ず制御盤内に設置してください。
- NYE IPC の EU 指令適合製品は、共通エミッション規格に適合していますが、特に Radiated emission (10m 法) に関しては、ご使用になる制御盤の構成、接続される他の機器、配線状態などにより異なることがあります。したがって、EU 指令適合品である NYE IPC をご使用の場合でも、お客様にて機械・装置全体で適合性を確認していただく必要があります。
- これはクラス A 製品（工業環境用）です。家庭環境では電波干渉を引き起こす可能性があります。電波干渉が発生した場合は、適切な措置を講じる必要があります。

適合指令

EMC 指令

EMC 指令

オムロンの商品は、各種機械、製造装置に組み込まれ使用される電気機器であるため、組み込んだ機械や装置がより容易に EMC 規格に適合できるように、商品自身の関連する EMC 規格の適合を図っています。

適用される EMC（電磁環境両立性）規格は以下のとおりです。

- EMS (Electromagnetic Susceptibility): EN 61131-2
- EMI (Electromagnetic Interference): EN 61131-2

しかし、お客様の機械や装置はさまざまであり、かつ EMC の性能は EU 指令適合商品を組み込んだ機器や制御盤の構成、配線状態、配置状態などにより変化しますので、お客様の使用状態での適合性は確認できません。したがって、機械や装置全体での最終的な EMC 適合性の確認を、お客様自身で実施していただくようにお願いします。

UL,CSA 規格への適合

一部の産業用 PC プラットフォーム製品は、UL 規格および CSA 規格に適合しています。UL 規格や CSA 規格に適合している形式を使用して、お客様の機械や装置に規格を適用する場合は、本マニュアルを参照してください。本マニュアルには、規格を適用するための使用条件が説明されています。製品が「INSTRUCTION SHEET」や製品マニュアルで指定された方法で使用されない場合、機械や装置の保護機能が正常に機能しないおそれがあります。

ソフトウェアのライセンスと著作権

本製品にはサードパーティ製のソフトウェアが組み込まれています。このソフトウェアに関連するライセンスと著作権については、https://www.fa.omron.co.jp/nj_info_j/ をご覧ください。

関連マニュアル

関連マニュアルは、下表のとおりです。あわせてご覧ください。

マニュアル名称	Man. No.	形式	用途	説明
NYSE シリーズ 産業用パネル型 PC ユーザーズ マニュアルハード ウェア編	SBCA-502	NYSE□□-□□□□□	NYSE IPC につい ての基本的な情 報を知りたいと き。 産業用モニ タの機能、ハード ウェア概要、仕 様、設置、配線、 接続、操作、およ び保守に関する 基本的な情報が 含まれています。	NYSE IPC のシステム全体概 要、および以下の内容を説明 します。 • 概要 • ハードウェア • ソフトウェア • 仕様 • インストール • 使用手順 • 保守
NY シリーズ NYSE 産業用パ ネル型 PC FHV7 ソフトウ ェアセットアッ プ・オペレーシ ョン編	SBCA-508	NYSE2A-20F11-□ □WR1□00	FHV7 ソフトウ ェアを搭載した NYSE IPC につい ての基本的な情 報を知りたいと き。	FHV7 ソフトウェアを搭載 した NYE IPC のシステム全 体概要、および以下の内容を 説明します。 • 概要 • ソフトウェア • 仕様 • 使用手順 • 保守
画像処理システ ム FH/FHV シ リーズ ユーザ ーズマニュアル	5DNB-719	FHV7□-□□□□□-C FHV7□-□□□□□-S□□ FHV7□-□□□□□-S□□- □□ FHV7□-□□□□□-H□□ FHV7□-□□□□□-H□□- □□	画像センサ FH/FHV シリー ズのセンサコン トローラの設定 方法を知りたい とき	画像センサ FH/FHV シリー ズのセンサコントローラを 使用するためのソフト的な 機能、設定、操作について記 載しています。
FHV シリーズ スマートカメラ セットアップマ ニュアル	SDNC-736		スマートカメラ FHV シリーズの セットアップや ハードウェアの 仕様を知りたい とき	FHV シリーズの仕様、外形 寸法、各部の名称、I/O、取 付、配線について記載してい ます。
画像処理システ ム FH/FHV シ リーズ 処理項 目機能リファレ ンスマニュアル	SDNB-713		計測フローの設 計・操作時に、各 処理項目の内容を 確認するとき	FH/FHV シリーズで使用で きる各処理項目の機能、設 定、操作について記載してい ます。
画像処理システ ム FH/FHV シ リーズ ユーザ ーズマニュアル 通信設定編	SDNB-714		通信機能の設定 や確認するとき	FH/FHV シリーズを PLC などの外部装置と通信する ための、機能、設定および通 信方法について記載してい ます。 以下の通信プロトコ ルを記載しています。 パラ レル、PLC リンク、 EtherNet/IP、EtherCAT、 無手順

用語および略語

産業用 PC プラットフォーム

用語または略語	説明
産業用 PC プラットフォーム	先進の PC テクノロジーを利用した、オムロンの産業用 PC の統合製品群
産業用モニタ	タッチパネル対応の産業用モニタ
産業用パネル型 PC	タッチパネル対応モニター一体型の産業用 PC
産業用ボックス型 PC	OS を搭載した産業用のボックス型 PC
IPC	産業用 PC

ソフトウェア

用語または略語	説明
BIOS	基本入出力システム。電源 ON 時に PC が最初に起動するソフトウェア
マージモジュール	開発者が共有の Windows インストーラコンポーネントとセットアップロジックをアプリケーションに提供するための標準的方法を実現するモジュール
MSDN	マイクロソフトの開発者ネットワーク
NUI	ナチュラルユーザインタフェース
OS	オペレーティングシステム
TCP/IP	Transmission Control Protocol/Internet Protocol。インターネットプロトコル群のコアメンバ
Windows	Microsoft が設計したオペレーティングシステム
UWF	統合書き込みフィルタは Windows 10 のオプション機能です。ドライブへの書き込みは、HDD や SSD などの ROM ではなく、メモリ上のオーバーレイ領域 (RAM) で直接行われます。

ハードウェア

用語または略語	説明
3D TLC	3D トリプルレベルセルフラッシュメモリ
CFast	SSD CFast ストレージデバイス
CPU	中央処理装置。コンピュータプログラムの命令を実行する、パソコン内のハードウェア
Ethernet	TCP/IP ネットワークで使われるネットワーク通信プロトコル
USB	ユニバーサルシリアルバス

マニュアル改訂履歴

マニュアル改訂記号は、表紙・裏表紙に記載されている Man.No.の後尾に付記されます。

Man.No. **SBCA-508A**

↑ 改訂記号

改訂記号	改訂年月	改訂理由
A	2024 年 6 月	初版

概要

ここでは、FHV7 オペレーションのための NYE 産業用パネル型 PC の概要を示します。

1-1	用途	1-2
1-2	ソフトウェア上の特長	1-3
1-3	識別情報表示ラベル	1-4
1-4	製品構成	1-5
1-5	セットアップ手順の概要	1-6

1-1 用途

NYSE 産業用パネル型 PC は、ファクトリーオートメーション環境での使用を目的としています。
産業用 PC にスマートカメラ FHV7 のオペレーティングソフトウェアをプリインストールしたモデルです。

FHV7 操作用モニタとして簡単に設置できます。

ユーザは、NYSE 産業用パネル型 PC を通してスマートカメラ FHV7 を制御できます。

1-2 ソフトウェア上の特長

FHV7 操作のための産業用 PC には、以下のようなソフトウェア上の特長があります。

- FHV7 操作ソフトウェア
スマートカメラ FHV7 の制御
- ソフトウェアユーティリティ (NYE IPC 標準ソフトウェア)
ソフトウェアユーティリティは、問題の診断・解決のために役立つ状態の詳細を提供します。

1-3 識別情報表示ラベル

識別情報表示ラベルには、製品構成と産業用 PC 固有の構成に関する詳細が記載されています。

情報は、関連する『NY シリーズ NYE 産業用パネル型 PC ユーザーズマニュアル ハードウェア編 (SBICA-502)』のマニュアルを参照してください。

1-4 製品構成

ここでは、NYE IPC での製品構成の概要を示します。
 製品構成は、NYE IPC の識別情報表示ラベルに記載されている形式に示されます。
 製品の形式は、NYE□□-□□□□□□-□□□□□□□□□□です。
 形式の各構成要素にはそれぞれ意味があります。

NYE □□ - □□□□□□ - □□□□□□□□□□
 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14

項目	説明	オプション／説明
1	シリーズ、タイプ	NYE: NYE IPC
2	CPU	2A: Intel Atom E3940 CPU
3	メモリ	2: DDR3L 4 GB no ECC
4	増設部	0: 拡張なし
5	オペレーティングシステム／ソフトウェア	F: Windows 10 IoT Enterprise 2021 LTSC - 64 bit with FHV7
6	ストレージ	1: 128GB, CFast 3DTLC
7	インタフェース	1: RS-232C
8	ディスプレイサイズ (対角)	12: 12.1 インチ 15: 15.4 インチ
9	アスペクト比	W: ワイド
10	タッチパネル	R: 抵抗膜方式
11	フレームタイプ	1: パネル搭載
12	フロント材質・色	2: 筐体:黒アルミニウム + フロントシート:黒 3: 筐体:黒アルミニウム + フロントシート:シルバー
13	内蔵オプション	0: なし
14	カスタマイズ	0: なし

1-5 セットアップ手順の概要

ここでは、産業用 PC の全体的なセットアップ手順を示します。
本マニュアルは、以下のセットアップ手順と同じ順序で、情報を示します。

産業用 PC をセットアップするためには：

1 産業用 PC を理解します。

- ハードウェアマニュアルの概要とハードウェアの章を参照してください。

情報は、関連する『NY シリーズ NYE 産業用パネル型 PC ユーザーズマニュアル ハードウェア編 (SBCA-502)』のマニュアルを参照してください。

- 本マニュアルの情報を参照してください。

具体的には以下の章を参照してください。

- 「第 2 章 システム構成 (P.2-1)」
- 「第 3 章 NYE IPC 標準ソフトウェア (P.3-1)」

FHV7 を操作するための本製品は、UWF を ON (有効) に設定後、[電源ボタン] や [Windows のシャットダウン] の操作なく 24V 電源を切ることができます。

出荷時は UWF が OFF に設定されています。すべての設定を行った後、UWF を ON にしてください。

2 IPC ハードウェアを設置します。

産業用 PC を使用するために必要な取り付け手順、および UPS などの周辺機器との接続を行います。

ハードウェアマニュアルのインストールの章を参照してください。

3 IPC をセットアップします。

オペレーティングシステム、ソフトウェアサポートユーティリティ、UPS ソフトウェアをインストールおよび設定します。

項目	説明	参照
オペレーティングシステムの設定	「初回の起動」の手順に従ってください	該当するハードウェアマニュアル (手順 1 を参照)
UPS 設定	必要な UPS 設定を行います	該当する UPS マニュアル

モニタの輝度とコントラストを調整します。

4 IPC (NYE IPC 標準ソフトウェア) を設定します。

産業用 PC を操作するための操作手順を使用します。

本マニュアルとハードウェアマニュアルの使用手順の章を参照してください。

5 IPC (FHV7 操作) を設定します。

FHV7 の操作手順は、本書の「第 5 章 使用手順 (FHV7 操作) (P.5-1)」を参照してください。

この章では、Windows Operating System の設定変更や、UWF を有効にするための手順についても記載しています。

これで、産業用 PC のセットアップは終了しました。

「第 6 章 保守 (P.6-1)」の章には、予防保全および事後保全の情報が含まれています。

本マニュアルとハードウェアマニュアルの保守の章を参照してください。

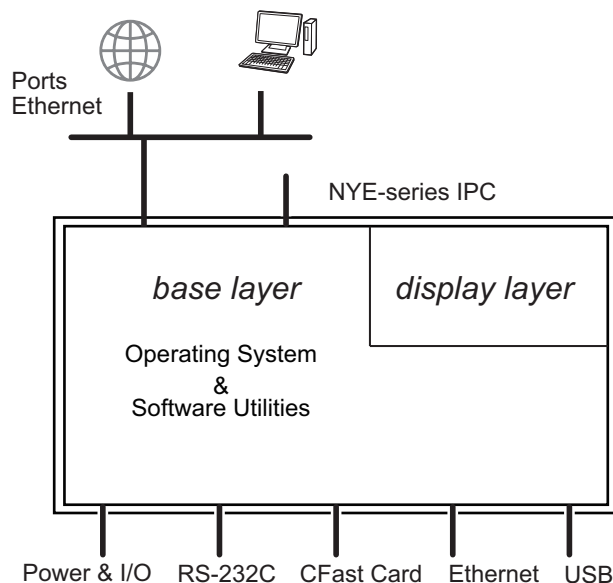
システム構成

ここでは、NYE 産業用パネル型 PC のシステム構成の概要を示します。

2-1	ソフトウェア設定.....	2-2
-----	---------------	-----

2-1 ソフトウェア設定

NYE 産業用パネル型 PC は、以下のソフトウェア構成に対応しています。



オペレーティングシステムはソフトウェア環境の基盤となります。オペレーティングシステムは IPC ハードウェアを管理し、ユーザインタフェースを提供します。

詳細については、「3-1 Windows オペレーティングシステム (P.3-2)」を参照してください。

サポートソフトウェアは、ソフトウェアユーティリティの集合体であり、産業用 PC の機能をサポート・拡張します。

詳細については、「3-2 Windows 用 IPC サポートソフトウェアの概要 (P.3-3)」を参照してください。

3

NYE IPC 標準ソフトウェア

ここでは、NYE 産業用パネル型 PC のソフトウェア情報を示します。

3-1	Windows オペレーティングシステム.....	3-2
3-1-1	Windows オペレーティングシステムのバージョンの確認	3-2
3-2	Windows 用 IPC サポートソフトウェアの概要.....	3-3
3-3	Industrial PC Support Utility	3-4
3-3-1	Industrial PC Support Utility の概要	3-5
3-3-2	Product Information Tab	3-6
3-3-3	システム状態タブ	3-7
3-3-4	UPS 状態タブ	3-8
3-3-5	UPS 設定タブ	3-11
3-3-6	互換性	3-12
3-3-7	インストール	3-12
3-3-8	起動	3-12
3-3-9	メッセージ	3-13
3-3-10	ロギング	3-13
3-4	Industrial PC Tray Utility	3-14
3-4-1	Industrial PC Tray Utility の概要	3-14
3-4-2	機能	3-14
3-4-3	メニュー	3-15
3-4-4	Industrial PC Tray Utility のバージョン情報	3-15
3-4-5	アイコン上の状態表示インジケータ	3-16
3-4-6	互換性	3-16
3-4-7	インストール	3-16
3-4-8	起動	3-17
3-5	Power Attendant Lite Utility	3-18
3-5-1	Power Attendant Lite Utility	3-18
3-5-2	機能	3-18
3-5-3	互換性	3-18
3-5-4	インストール	3-19
3-5-5	構成	3-20
3-6	ソフトウェア仕様	3-22
3-6-1	対応オペレーティングシステム	3-22

3-1 Windows オペレーティングシステム

ここでは、Windows オペレーティングシステムの概要を示します。

3-1-1 Windows オペレーティングシステムのバージョンの確認

ここでは、Windows オペレーティングシステムのバージョン詳細を確認する方法を示します。

Windows 10

Windows オペレーティングシステムのバージョンを確認するには、以下の手順に従います。

- 1** [検索] ボタンを選択します。
- 2** 検索ボックスに、「システム情報」と入力します。
- 3** 表示されたポップアップから [システム情報] を選択します。
Windows オペレーティングシステムの詳細を含むシステム情報の概要が表示されます。

3-2 Windows 用 IPC サポートソフトウェアの概要

ここでは、Windows オペレーティングシステムで動作する NYE の NYE 産業用パネル型 PC で利用できるソフトウェアユーティリティの概要を示します。

製品	ソフトウェアユーティリティ
産業用パネル型 PC	Industrial PC Support Utility Industrial PC Tray Utility *1*2

- *1. Industrial PC Support Utility インストーラに含まれる
- *2. Industrial PC Tray UtilityIndustrial PC Tray Utility と共に、Microsoft .NET Framework 4.6 もインストールされています。

当社ホームページから、必要なユーティリティを選択してダウンロードします。<https://www.ia.omron.com/product/tool/ipc-platform/index.htm>



参考

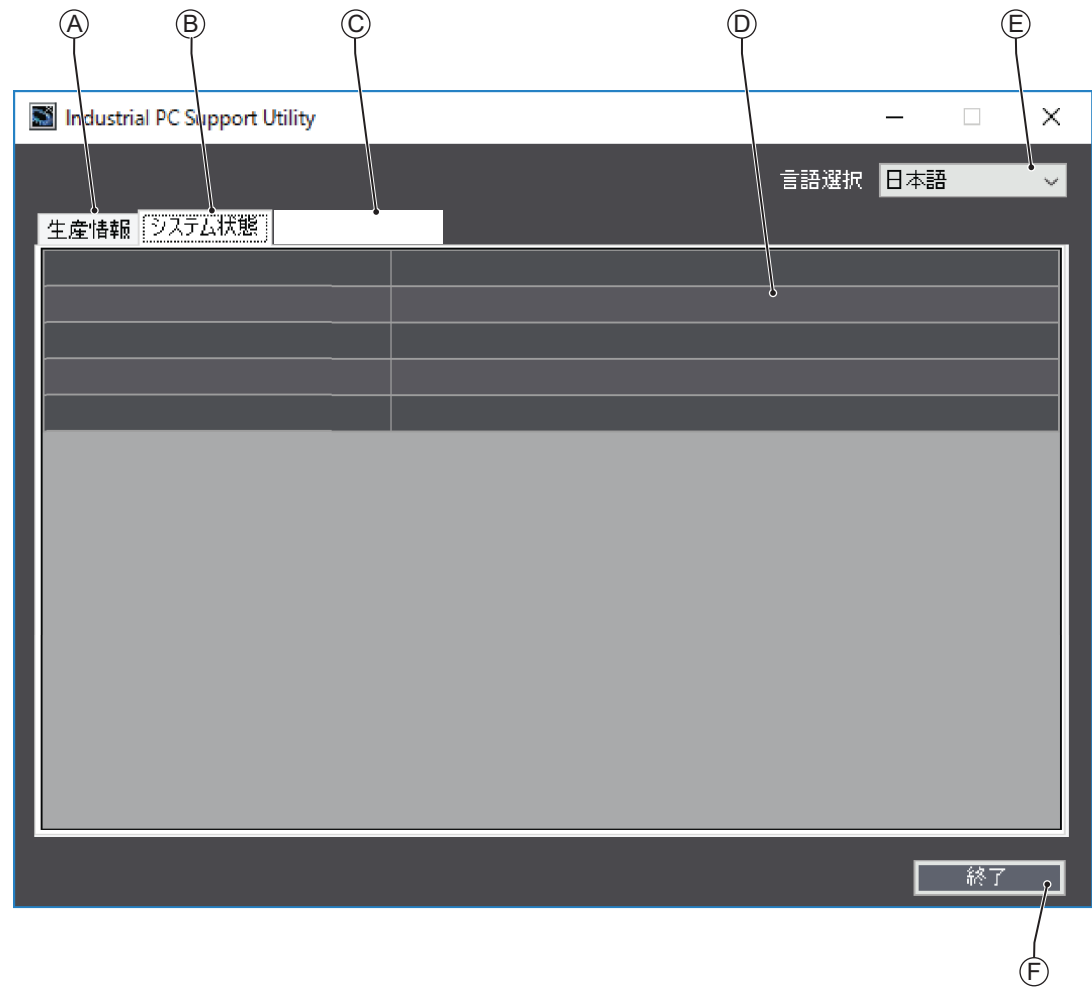
サポートソフトウェアのインストールには、インターネットの接続が必要です。

3-3 Industrial PC Support Utility

ここでは、Industrial PC Support Utility の概要を示します。

3-3-1 Industrial PC Support Utility の概要

Industrial PC Support Utility は、NYE 産業用パネル型 PC の問題の診断および解決を支援するソフトウェアユーティリティです。



上の画面は一例であり、実際のコンテンツは形式によって異なります。

項目	説明	詳細
A	生産情報タブ	選択すると、タブ詳細領域④に製品データの詳細が表示されます。 詳細については、「3-3-2 Product Information Tab (P.3-6)」を参照してください。
B	システム状態タブ	選択すると、タブ詳細領域④にシステム状態の詳細が表示されます。 詳細については、「3-3-3 システム状態タブ (P.3-7)」を参照してください。
C	オプションその他のタブ	オプションのその他のタブ
D	タブ詳細	選択しているタブページの詳細
E	言語選択	選択すると、Industrial PC Support Utility の UI 言語が表示され、UI 言語を選択できます。
F	終了ボタン	Industrial PC Support Utility を終了します。

3-3-2 Product Information Tab

生産データには、全般的な NYE 産業用パネル型 PC の情報が表示されます。
形式名、ロット番号、シリアル番号、ソフトウェアバージョン（Industrial PC Support Utility および Industrial PC System API が表示されます）。

生産情報	
モデル名	NYE2A-20N11-15WR1200
ロット番号	12345N
シリアル番号	1111
BIOS バージョン	American Megatrends Inc. 2AWPB003, 07/14/2022
Industrial PC APIバージョン	Window Snip
IPC.System	11
Industrial PC Productバージョン	
IPC.System.dll	1.10.0.0
Industrial PC Support Utilityバージョン	1.10.5.0
Operating System	Windows 10 Enterprise LTSC 2021 21H2
Windows Image Release	2021.2.3
NS-Runtime バージョン	---

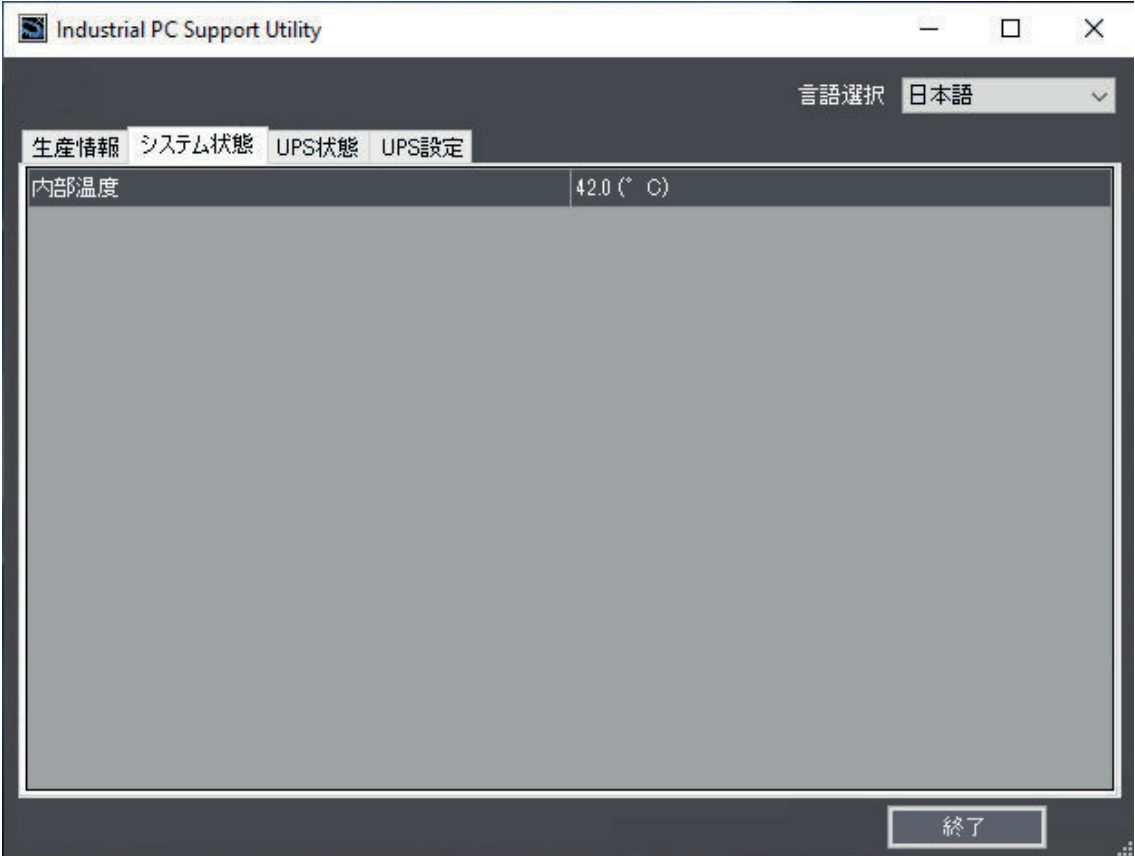
終了

- 形式名はこの形式の構成コードです。
詳細については、「1-4 製品構成 (P.1-5)」を参照してください。

項目	表示される情報
モデル名	産業用 PC の形式番号
ロット番号	産業用 PC のロット番号
シリアル番号	産業用 PC のシリアル番号
BIOS バージョン	産業用 PC の BIOS バージョン
産業用 PC の API バージョン	Windows にインストールされている API のバージョン
IPC.System	産業用 PC システムの API
産業用 PC の製品バージョン	Windows にインストールされているライブラリの製品バージョン
IPC.System.dll	産業用 PC システムのライブラリ
Industrial PC Support Utility のバージョン	Industrial PC Support Utility のバージョン
オペレーティングシステム	インストール済みのオペレーティングシステム
Windows イメージのリリース	Windows イメージの日付
NS-Runtime	NS-Runtime ソフトウェアのバージョン

3-3-3 システム状態タブ

システム状態タブには、内部温度など、実際の状態や診断情報が 2 秒のリフレッシュレートで表示されます。
注意する必要がある状態は赤色のバーで示されます。



項目	説明
内部温度	平均 CPU 温度

3-3-4 UPS 状態タブ

UPS 状態タブには、UPS および PAL ユーティリティ使用時の状態の詳細が表示されます。



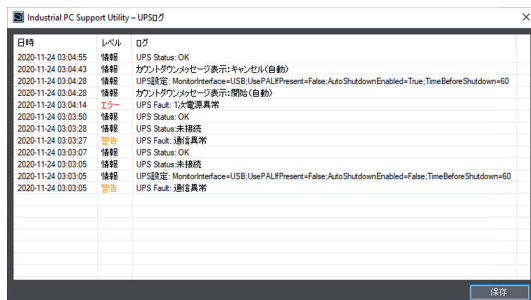
項目	説明
バッテリー容量	バッテリー容量バッテリーの残量 (%) *1 このパラメータは、「バッテリー低下」や「バッテリーが弱くなっています」などのメッセージをトリガします。
バッテリー電圧	バッテリーの電圧*1 このパラメータは、「バッテリー充電中」や「バッテリー過充電」などのメッセージをトリガします。
入力電圧	実際の UPS 入力電圧*1 このパラメータは、「UPS 入力エラー」などのメッセージをトリガします。
出力電圧	実際の UPS 出力電圧*1 このパラメータは、「UPS 出力低電圧」や「UPS 出力高電圧」などのメッセージをトリガします。
内部温度	UPS の内部温度*1 このパラメータは、「UPS 過熱」などのメッセージをトリガします。
UPS 状態	状態 UPS の状態 詳細については、「UPS 状態 (P.3-9)」を参照してください。

*1. UPS 状態タブには、UPS および PAL ユーティリティ使用時の状態の詳細が表示されます。

「UPS ログ」ウィンドウを表示するには、UPS ログボタンを選択します。
UPS ロギングを選択し、「ダウンロード」を選択してダウンロードします。

UPS ログ

UPS ログファイルを表示するには、[UPS ログ] ボタンを選択します。



ログファイルを選択したロケーションに保存するには、[保存] を選択します。



参考

- コンテンツは 2 秒ごとに更新されます。
- ログに記録されたイベントは、[IPCSupportUtility] および [UpsSource] の Windows EventLog で確認できます。

3-3-5 UPS 設定タブ

UPS 設定タブには、形式名やシリアル番号、UPS に接続している UPS ドライバのバージョンなどの UPS の詳細が表示されます。UPS 設定タブには、接続している UPS のインタフェースとシャットダウン設定が表示されています。



項目		説明
インタフェース	UPS モニタインタフェース	入力電圧故障検知のためのインタフェース接続
シャットダウン設定	シャットダウンまでの時間	UPS 電断検知信号を送信後、Windows シャットダウンを開始するまでの待機時間(秒)
	UPS 停止までの時間	Windows シャットダウン開始後、UPS 出力が停止するまでの時間(秒)
	自動シャットダウン	IPC シャットダウン設定： ・「Off」：IPC はシャットダウンしません。Industrial PC Support Utility は、UPS 状態を監視しますがシャットダウンしません。 ・「On」：Industrial PC Support Utility は、UPS 状態を監視し、シャットダウンします。 ・「PAL Utility 使用」：PAL ユーティリティは UPS 状態を監視し IPC をシャットダウンします。 *1

*1. Power Attendant Lite Utility は、NYE IPC に接続されている UPS の状態を監視するソフトウェアユーティリティです。
Power Attendant Lite Utility 電断を検知した場合、NYE IPC にシャットダウン指令信号を送信します。
「PAL Utility 使用」設定：
・ PAL ユーティリティがインストールされていない場合
シャットダウン処理はありません。Industrial PC Support Utility は UPS に接続したままです。
・ PAL ユーティリティがインストールされているが有効ではない場合
シャットダウン処理はありません。Industrial PC Support Utility は UPS に接続していません。
・ PAL ユーティリティがインストールされており有効な場合
IPC はシャットダウンします。Industrial PC Support Utility は UPS に接続していません。
「PAL Utility 使用」を「ON」または「OFF」に変更すると、PAL Agent サービスは停止します。



使用上の注意

この UPS 設定を使用して、Industrial PC Support Utility は UPS 通信チャネルを使用します。UPS 設定ユーティリティに通信チャネルがないため、同時に使用することはできません。

3-3-6 互換性

オペレーティングシステムとの互換性

このソフトウェアユーティリティは、Windows 7 以上の OS が搭載された NYE IPC で使用できます。

関連ソフトウェアユーティリティとの互換性

ソフトウェアユーティリティが対応していない場合、起動時に、[プラグインをロードできませんでした: *\\OMRON*\\Utility*.dll] というエラーメッセージが表示されます。

ソフトウェアユーティリティの最新バージョンをダウンロードしてインストールしてください。

3-3-7 インストール

Windows オペレーティングシステムがインストールされている場合は、Industrial PC Support Utility は産業用 PC にプリインストールされています。

再インストールが必要な場合、当社ホームページから Industrial PC Support Utility をダウンロードしてください。



参考

Windows 10 PC への新たなインストールには、.NET Framework 3.5 SP1 をインストールする必要があります。

.net フレームワークソフトウェアは、マイクロソフトのウェブサイトからダウンロードできます。

3-3-8 起動

以下により、Industrial PC Support Utility を起動します。

- Windows のスタートメニュー
[OMRON] を選択し、[Industrial PC Support Utility] を選択します。
- Industrial PC Tray Utility
- Windows デスクトップのショートカット



3-3-9 メッセージ

Industrial PC Support Utility では、Industrial PC Tray Utility を使用して UPS メッセージを表示します。

3-3-10 ロギング

以下のユーティリティの Windows イベントログにロギング情報があります。

- Industrial PC Support Utility
イベント発生源「IPCSERVICEHOST」または「OMRON Industrial PC Support Utility」の Windows イベントビューアーフィルタ内

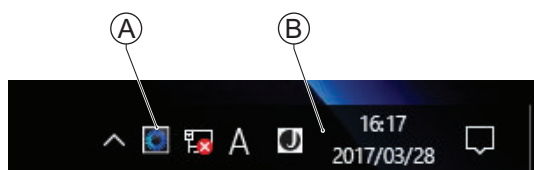
3-4 Industrial PC Tray Utility

ここでは、Industrial PC Tray Utility の概要を示します。

3-4-1 Industrial PC Tray Utility の概要

Industrial PC Tray Utility は、産業用 PC、関連デバイス、および関連ソフトウェアの現在の状態に関する情報を提供するソフトウェアユーティリティです。

実行時、Industrial PC Tray Utility は常に状態アイコン[Ⓐ]として、Windows のシステムトレイ[Ⓑ]に存在します。



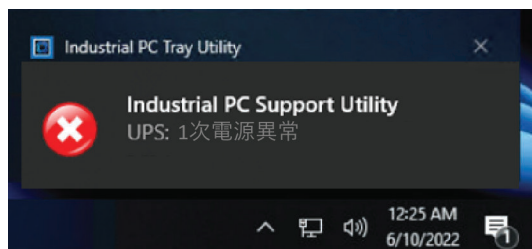
Windows 10

3-4-2 機能

Industrial PC Tray Utility は、UPS メッセージを表示できます。例えば、以下が表示されます。

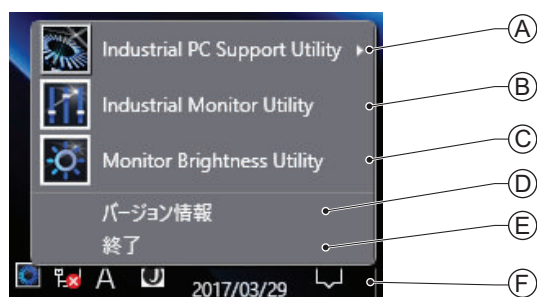
- [1 次電源異常]
- [出力短絡]
- [高温異常]

例：



3-4-3 メニュー

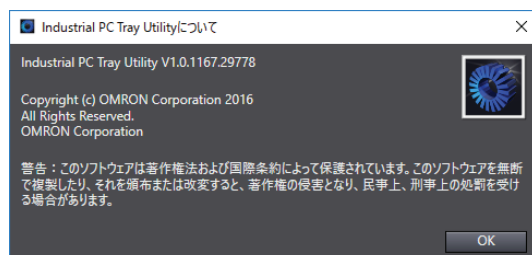
Industrial PC Tray Utility アイコン^(F)を選択してメニューを表示します。



- アプリケーションに、使用可能なユーティリティが表示されます。
- 該当するエントリをクリックして関連ユーティリティを起動します。
- Industrial PC Tray Utility メニューのメニュー項目のアイコンには、該当する場合は警告またはエラーのマークが表示されます。
- Industrial PC Support Utility ^(A)をインストールすると、メニューからデフォルトで利用できます。
- Industrial Monitor Utility ^(B)をインストールすると、メニューからデフォルトで利用できます。
- Industrial Monitor Brightness Utility ^(C)をインストールすると、メニューからデフォルトで利用できます。
- アプリケーション領域は、オムロンと他社製の両方のユーティリティを表示して起動できるよう設定できます。
- [バージョン情報] エントリ^(D)には、Industrial PC Tray Utility の詳細が表示されます。
詳細については、「3-4-4 Industrial PC Tray Utility のバージョン情報 (P.3-15)」を参照してください。
- [終了] エントリ^(E)は、ユーティリティを終了します。

3-4-4 Industrial PC Tray Utility のバージョン情報

バージョン情報ウィンドウには、Industrial PC Tray Utility のバージョンと著作権情報が表示されます。



3-4-5 アイコン上の状態表示インジケータ

以下の表に、Industrial PC Tray Utility のインジケータの詳細を示します。

オーバーレイの種類	アイコン	説明
なし		警告またはエラーを通知しているオムロンソフトウェアユーティリティはありません。
警告マーク		警告を通知しているソフトウェアユーティリティが1つ以上あります。
エラーマーク		エラーを通知しているソフトウェアユーティリティが1つ以上あります。

3-4-6 互換性

オペレーティングシステムとの互換性

このソフトウェアユーティリティは、Windows 7 以上の OS が搭載された NYE IPC で使用できます。

関連ソフトウェアユーティリティとの互換性

ソフトウェアユーティリティが対応していない場合、起動時に、[プラグインをロードできませんでした: *\\OMRON*\\Utility*.dll] というエラーメッセージが表示されます。

ソフトウェアユーティリティの最新バージョンをダウンロードしてインストールしてください。

3-4-7 インストール

Windows オペレーティングシステムがインストールされている場合は、Industrial PC Tray Utility が産業用 PC にプリインストールされています。

Industrial PC Tray Utility は、Industrial PC Support Utility および Industrial Monitor Utility のインストールに含まれています。Industrial PC Support Utility または Industrial Monitor Utility をインストールして、Industrial PC Tray Utility をインストールします。

3-4-8 起動

デフォルトでは、Industrial PC Tray Utility は Windows の起動時に自動的に起動するように設定されています。

手動での Industrial PC Tray Utility の起動手順は、以下のとおりです。

- 1** Windows の [Start] メニューまたは Windows の検索ボックスを使用して、Industrial PC Tray Utility を選択します。
- 2** [管理者として実行] オプションを選択して、Industrial PC Tray Utility を有効にします。



参考

[管理者として実行] の使用手順:

- Windows 10 の [スタート] メニューを使用する場合:
Industrial PC Tray Utility を右クリックし、[その他] | [管理者として実行] を選択します。
- Windows 10 の [検索] ボックスを使用する場合:
検索結果一覧から Industrial PC Tray Utility を右クリックし、[管理者として実行] を選択します。

Industrial PC Tray Utility が起動します。

3-5 Power Attendant Lite Utility

ここでは、Power Attendant Lite Utility(PAL) の概要を示します。

3-5-1 Power Attendant Lite Utility

Power Attendant Lite Utility は、NYE IPC に接続されている UPS の状態を監視するソフトウェアユーティリティです。
Power Attendant Lite Utility が、電断を検知した場合、NYE IPC にシャットダウン指令信号を送信します。
詳細については、『Power Attendant Lite for Windows ユーザーズマニュアル』を参照してください。

3-5-2 機能

- Power Attendant Lite Utility には以下の機能があります。
- 電断を検知した場合、NYE IPC にシャットダウン指令信号を送信します。
 - 電断を検知した場合、シャットダウン条件を設定します。
 - システムトレイにあるアイコンにより、接続されている UPS の状態を表示します。

アイコン	説明
	正常動作
	Power Attendant Lite サービスが停止しています。
	UPS の電力は内蔵バッテリーから供給されています。
	通信エラー

3-5-3 互換性

このソフトウェアユーティリティは、Windows 7 以上の OS が搭載された NYE IPC で使用できます。

3-5-4 インストール

Power Attendant Lite Utility は、NYE IPC にプリインストールされていません。
必要な場合は、当社ホームページからダウンロードしてください。

Power Attendant Lite Utility のインストール方法:

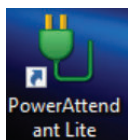
- 1 UPS のリビジョンナンバーが正しいことを確認します。**
詳細については、『無停電電源装置 (UPS) S8BA-24D24D□□□ LF ユーザーズマニュアル (PPMN-001)』を参照してください。
詳細については、ハードウェアマニュアルを参照してください。
- 2 Industrial PC Support Utility に [UPS 設定] タブがある場合、[自動シャットダウン] が [PAL 使用のみ] に設定されていることを確認します。**
これにより、エラーメッセージ [エージェントサービスの登録に失敗しました] は表示されません。
- 3 UPS が、USB ケーブルで NYE IPC に接続されていることを確かめます。**
- 4 Power Attendant Lite Utility のインストーラフォルダを開き、インストーラファイル [setup.exe] を起動します。**
- 5 インストーラの手順に従って、インストール作業を完了します。**
Power Attendant Lite Utility はインストールされました。

3-5-5 構成

Power Attendant Lite Utility を構成してから、USB を使用して UPS が接続されている、NYE IPC を使用します。

Power Attendant Lite Utility の構成方法:

1 Power Attendant Lite Utility のアイコンを起動し、ソフトウェアを立ち上げます。



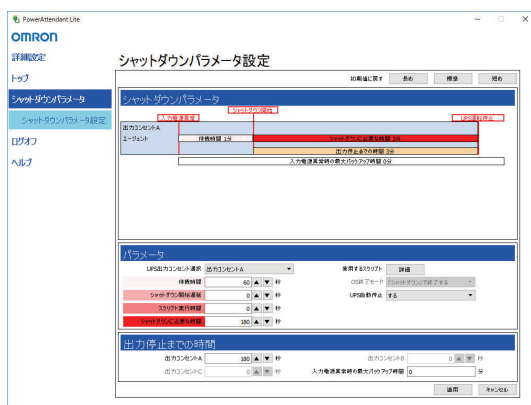
UPS の選択ウィンドウが表示されます。

2 接続している UPS を選択します。
□グインウィンドウが表示されます。

3 ID Admin とパスワード omron を使用してログインします。
UPS の状態を示すトップ画面が表示されます。



4 状況にあわせて、パラメータを設定します。



詳細については、『Power Attendant Lite for Windows ユーザーズマニュアル』を参照してください。

5 [詳細設定] | [その他設定] | [通信設定] | [UPS 通信ポート]選択し、「UPS 検出時の COM 検索」パラメータを表示します。

6 パラメータを「COM ポートは検出ししない」に設定し、COM ポートで障害が発生しないようにします。

7 [適用] ボタンを選択し設定を保存します。

8 右上隅にある [閉じる] ボタンを選択し、Power Attendant Lite Utility ソフトウェアを終了します。

9 BIOS ブートメニューの「Power Loss」から、NYE IPC の再起動動作を選択します。
このパラメータを、「Turn On」に設定して、電力損失後に Power Attendant Lite Utility を自動的に再起動するようにします。

10 UPS のシャットダウン動作をテストします。

- 1) NYE IPC を起動します。
- 2) アプリケーションを起動します。
- 3) 電源を切ります。
- 4) シャットダウンシーケンスをモニタし、正常にシャットダウンが実行できることを確認します。

シャットダウンのシーケンスが正しくない場合、Power Attendant Lite Utility ソフトウェアのパラメータを変更し、UPS のシャットダウン動作を再度テストします。

Power Attendant Lite Utility の構成が完了しました。

電断時に NYE IPC は正常にシャットダウンし、電源復帰後に自動的に再起動できます。

3-6 ソフトウェア仕様

ここでは、NYE 産業用パネル型 PC のソフトウェア仕様を示します。

3-6-1 対応オペレーティングシステム

NYE IPC にインストールされているオペレーティングシステムは、以下を満たしている必要があります。

- ACPI 規格に適合
- CFast カードにインストール済み

NYE IPC に対応するオペレーティングシステムは、Windows 10 です。

対応言語

Windows オペレーティングシステムで、デフォルトの対応言語は以下のとおりです。

OS	対応言語						
	EN	CN*1	DE	ES	FR	IT	JA
Windows 10	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

*1. 簡体字中国語 (ZH-CN) および繁体字中国語 (ZH-TW)



参考

利用できる言語セットの詳細については、Microsoft サポート情報を参照してください。

4

使用手順（NYE IPC 標準ソフトウェア）

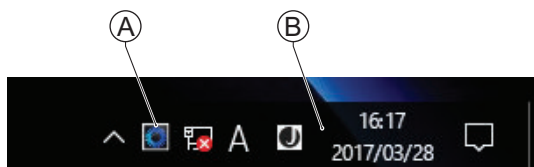
ここでは、NYE 産業用パネル型 PC 標準ソフトウェアの操作についての情報を示します。

4

4-1	製品のメッセージへの対応	4-2
4-2	Windows のメッセージへの対応	4-3

4-1 製品のメッセージへの対応

NYSE 産業用パネル型 PC は、Windows のシステムトレイ^②にある Industrial PC Tray Utility アイコン^①により警告および異常を示します。



Industrial PC Tray Utility アイコンで警告または異常の記号を確認してください。
Industrial PC Tray Utility アイコン上に表示される警告または異常の記号は製品のメッセージです。

製品のメッセージに対応するには、以下の手順に従います。

- 1 Industrial PC Tray Utility アイコンを選択します。**
ポップアップウィンドウが表示されます。
- 2 ポップアップ内のメッセージを読みます。**
- 3 メッセージの詳細については、「6-1-1 警告メッセージと異常メッセージ (P.6-2)」を参照してください。**
警告または異常が解決されるまで、メッセージに示されたアクションを実行します。

NYSE 産業用パネル型 PC に対する製品メッセージへの対応が完了しました。

4-2 Windows のメッセージへの対応

Windows では、システムトレイ領域^(B)内の Windows アクションセンターアイコン^(A)により警告および異常を示します。



Windows 10

Windows アクションセンターアイコンで警告または異常の記号を確認してください。
Windows アクションセンターアイコン上に表示される警告または異常の記号は Windows のメッセージです。

Windows のメッセージに対応するには、以下の手順に従います。

- 1 Windows アクションセンターを開きます。**
 - Windows 10 の場合：Windows アクションセンターアイコンをクリックしてください。ポップアップウィンドウが表示されます。
- 2 ウィンドウ内のメッセージを読みます。**
- 3 各警告または異常が解決されるまで、アクションを実行します。**

NYE 産業用パネル型 PC に対する Windows メッセージへの対処が完了しました。

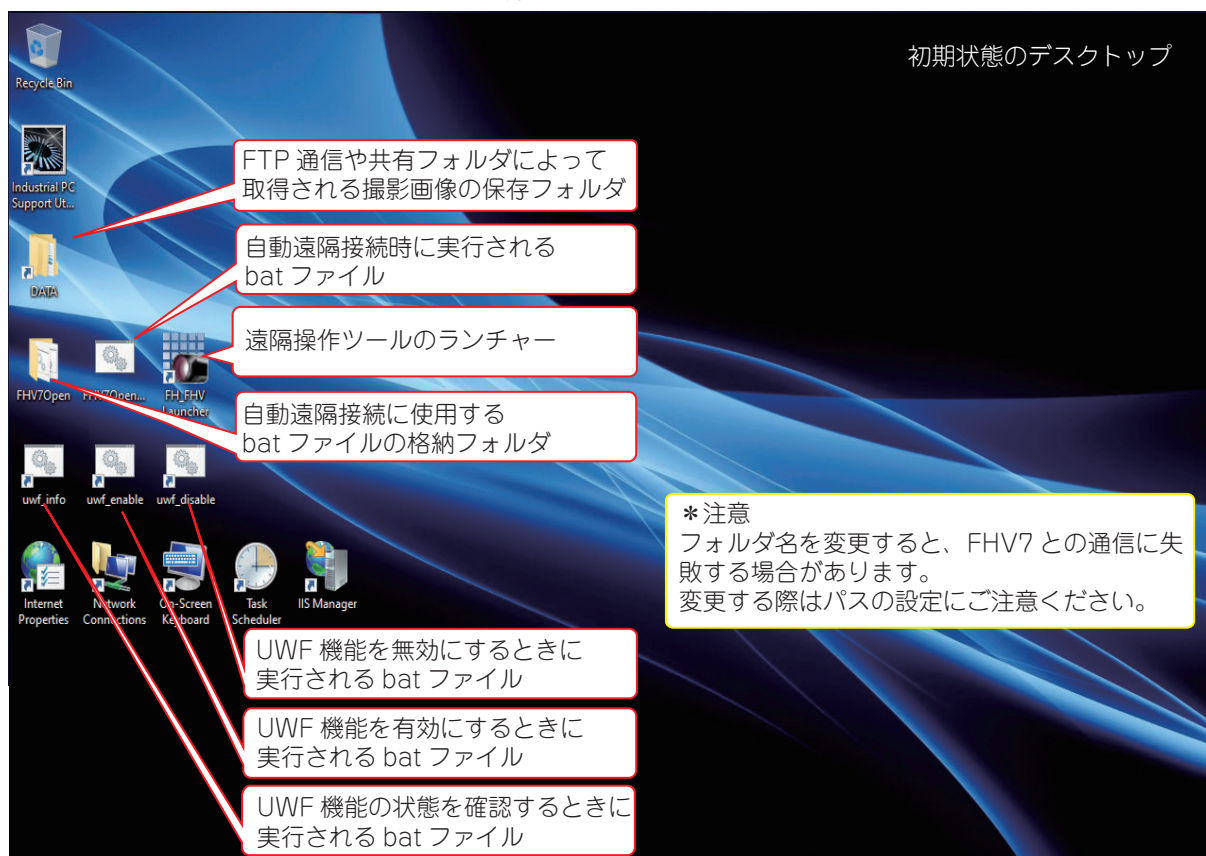
使用手順（FHV7 操作）

本製品を使用して FHV7 の遠隔操作を行うユーザを主な対象としています。
本製品を FHV7 のタッチパネルモニタとして使用します。
NYE IPC 起動時に FHV7 に自動リモート接続する機能の使い方と、NYE IPC と FHV7 間の FTP 通信や共有フォルダの設定方法を説明します。
遠隔操作ツールの使用方法の詳細については、『FHV シリーズ スマートカメラ セットアップマニュアル』（SDNC-736）を参照してください。

5-1	デスクトップアイコンの説明	5-2
5-2	Windows Operating System の設定を変更する	5-3
5-2-1	Windows Operating System の言語設定を変更する	5-3
5-2-2	Windows Operating System の地域設定を変更する	5-3
5-3	NYE IPC 起動時に FHV7 と接続する	5-5
5-3-1	NYE IPC 起動時の FHV7 との自動遠隔接続手順	5-5
5-3-2	NYE IPC 起動時に接続する FHV7 を変更する	5-5
5-3-3	NYE IPC 起動時に複数台の FHV7 と遠隔接続する	5-6
5-4	NYE IPC 起動時の遠隔操作ツールバージョンを変更する	5-8
5-5	FTP を使用してロギング画像を保存する	5-9
5-5-1	FHV7 の FTP 通信設定手順	5-9
5-5-2	既存の FTP サーバの設定を変更する	5-10
5-5-3	新しい FTP サーバを設定する	5-12
5-6	共有フォルダを使用してデータを管理する	5-15
5-6-1	新しい共有フォルダの設定手順	5-15
5-6-2	新しい FTP サーバを設定する	5-17
5-7	UWF 機能を使用する	5-20
5-7-1	UWF 機能を有効にする	5-20
5-7-2	UWF 機能を無効にする	5-21
5-7-3	UWF 機能のステータスを確認する	5-22
5-8	NYE IPC 起動後に FHV7 と接続する	5-24
5-8-1	FHV7 との手動接続手順	5-24
5-9	注意事項／特約制約事項	5-26
5-10	トラブルシューティング	5-27

5-1 デスクトップアイコンの説明

NYE IPC のデスクトップ構成について説明します。



5-2 Windows Operating System の設定を変更する

言語・地域・オンスクリーンキーボードの言語の変更方法を説明します。



参考

UWF 機能を有効にしている場合は、UWF 機能を無効にしてから設定を変更する必要があります。

設定変更後は UWF 機能を有効にする必要があります。

UWF 機能を有効にする、あるいは無効にする手順に詳細については、「5-7 UWF 機能を使用する (P.5-20)」を参照してください。

5-2-1 Windows Operating System の言語設定を変更する

1 デスクトップ左下の [Start] ボタン をクリックします。

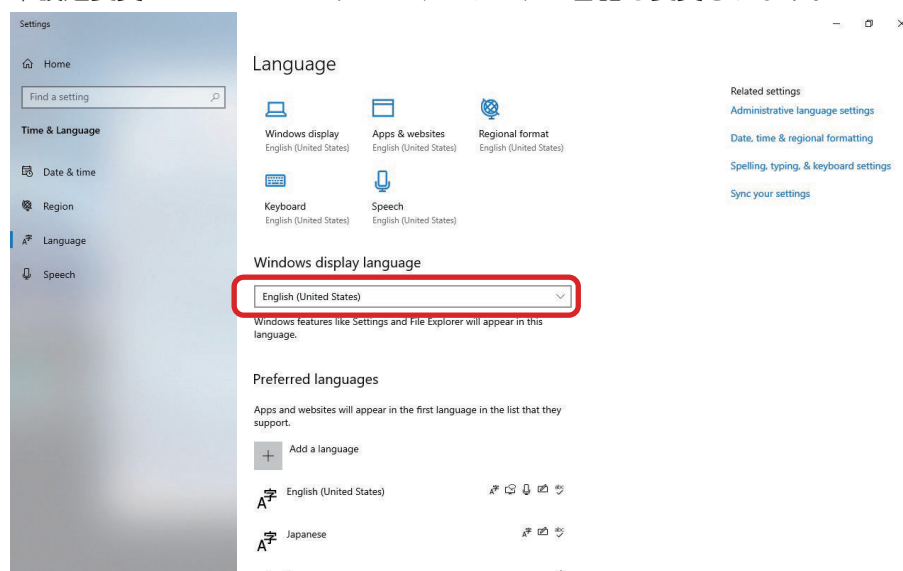
2 [Settings] をクリックします。

3 [Time & Language] をクリックします。

4 [Language] をクリックします。

5 [Windows display Language] を選択します。

FHV7 遠隔操作ツールへの文字入力にオンスクリーンキーボードを使用することができます。本設定変更にて、オンスクリーンキーボードの言語も変更されます。



5-2-2 Windows Operating System の地域設定を変更する

1 デスクトップ左下の [スタート] をクリックします。

- 2 [設定] をクリックします。
- 3 [時刻と言語] をクリックします。
- 4 [地域] をクリックします。
- 5 [国または地域] を選択します。



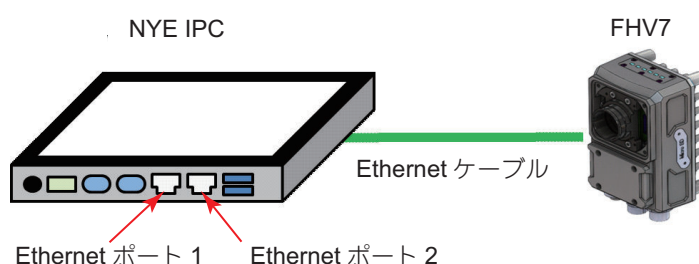
- 6 必要に応じて、[関連設定] の「[日付と時刻]」も変更します。

5-3 NYE IPC 起動時に FHV7 と接続する

NYE IPC 起動時に自動で FHV7 との遠隔接続を行う方法について説明します。
NYE IPC と FHV7 を遠隔接続する場合、NYE IPC と FHV7 を Ethernet ケーブルで接続した後、双方の電源を入れることで、NYE IPC と FHV7 の遠隔接続を自動的に実行できます。

5-3-1 NYE IPC 起動時の FHV7 との自動遠隔接続手順

- 1 NYE IPC と FHV7 を Ethernet ケーブルで接続する。
- 2 NYE IPC と FHV7 を起動します。



参考

初期状態において、NYE IPC は 10.5.6.100 に存在する FHV7 との接続を自動的に試行します。

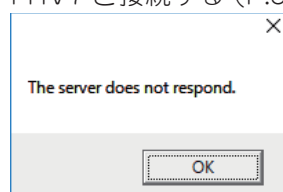
初期状態における NYE IPC と FHV7 の IP 設定

項目	IP アドレス	サブネットマスク
NYE IPC (ポート 1)	10.5.6.200	255.255.255.0
NYE IPC (ポート 2)	10.5.6.201	255.255.255.0
FHV7	10.5.6.100	255.255.255.0



参考

FHV7 と遠隔操作ツールの自動接続は、NYE IPC が起動して 1 分後に接続を実施します。そのため、FHV7 の起動が上記より遅い場合、自動接続に失敗し、下記のメッセージが表示されます。この場合、次の手順で FHV7 と接続を実施してください。(「5-8 NYE IPC 起動後に FHV7 と接続する (P.5-24)」)



5-3-2 NYE IPC 起動時に接続する FHV7 を変更する

IP アドレスが今までとは異なる FHV7 と接続したい場合など、起動時の自動接続の設定を変更することができます。

**参考**

UWF 機能を有効にしている場合は、UWF 機能を無効にしてから設定を変更する必要があります。
 設定変更後は UWF 機能を有効にする必要があります。
 UWF 機能を有効にする、あるいは無効にする手順に詳細については、「5-7 UWF 機能を使用する (P.5-20)」を参照してください。

- 1 デスクトップ上にある FHV7Open.bat を開きます。
- 2 FHV7Open.bat 内で呼び出している bat ファイルを確認します。

(In FHV7Open.bat)
 .\FHV7Open\FHV7_ver621.bat

この例では、FHV7_621.bat を呼び出している
- 3 デスクトップ上にある FHV7Open フォルダ内の、手順 2 で確認した bat ファイルを開きます。
- 4 bat 内で設定されている IP アドレスを、接続対象の IP アドレスに変更して保存します。

(Contents of .bat file in FHV7Open.bat)
 start C:\OMRON\FZ_FH_FJ_Simulator\FHVX-XXX_621\FZ-RemoteClient.exe 10.5.6.100 0 1024x1

この箇所の IP アドレスを変更する
- 5 NYE IPC を再起動します。

5-3-3 NYE IPC 起動時に複数台の FHV7 と遠隔接続する

NYE IPC 起動時、複数台の FHV7 との接続を行いたい場合、以下の手順を実行することで、起動時の複数台自動接続を設定することができます。

**参考**

UWF 機能を有効にしている場合は、UWF 機能を無効にしてから設定を変更する必要があります。
 設定変更後は UWF 機能を有効にする必要があります。
 UWF 機能を有効にする、あるいは無効にする手順に詳細については、「5-7 UWF 機能を使用する (P.5-20)」を参照してください。

NYE IPC 起動時の複数台の FHV7 自動接続設定手順

- 1 デスクトップ上にある FHV7Open フォルダを開きます。
- 2 FHV7Open フォルダ内の bat ファイルを、接続する FHV7 の台数分コピーします。
- 3 コピーした bat ファイルそれぞれに、接続する FHV が識別できる名前を付けます。
- 4 名前を付けた各 bat ファイルを開きます。
- 5 開いた各 bat ファイルの IP アドレスを、対象 FHV7 の IP アドレスに合わせて変更し、保存します。

```
(作成したbat内)  
start C:\OMRON\FZ_FH_FJ_Simulator\FHVX-XXX_621\FZ-RemoteClient.exe 10.5.6.100 0 1024x1
```

接続する FHV7 の IP アドレスにそれぞれ変更

6 デスクトップ上の FHV7Open.bat を開きます。

7 FHV7Open.bat に、2～5 で作成した各 bat ファイルの呼び出し処理を設定し、保存します。

```
(FHV7Open.bat内)  
call .\FHV7Open\FHV7_ver621_100.bat  
call .\FHV7Open\FHV7_ver621_101.bat  
call .\FHV7Open\FHV7_ver621_102.bat
```

この例では FHV7Open 内の
•FHV7_ver621_100.bat
•FHV7_ver621_101.bat
•FHV7_ver621_102.bat
の3つを同時に呼び出している

8 NYE IPC を再起動します。

5-4 NYE IPC 起動時の遠隔操作ツールバージョンを変更する

起動時に FHV7 との自動接続で起動される、遠隔操作ツールのバージョンを変更する方法について説明します。

起動時に、任意のバージョンの遠隔操作ツールを起動したい場合、以下の手順を実行することで、遠隔操作ツールのバージョンを変更することができます。



参考

UWF 機能を有効にしている場合は、UWF 機能を無効にしてから設定を変更する必要があります。

設定変更後は UWF 機能を有効にする必要があります。

UWF 機能を有効にする、あるいは無効にする手順に詳細については、「5-7 UWF 機能を使用する (P.5-20)」を参照してください。

1 デスクトップ上にある FHV7Open.bat を開きます。

2 FHV7Open.bat 内で呼び出している bat ファイルを確認します。

(In FHV7Open.bat)

.FHV7Open\FHV7_ver621.bat

この例では、FHV7_621.bat を呼び出している

3 デスクトップ上にある FHV7Open フォルダ内の、手順 2 で確認した bat ファイルを開きます。



参考

NYE IPC にインストールされている遠隔操作ツール

- NYE IPC には、出荷時までにリリースされたバージョンの遠隔操作ツールもインストールされています。
- 出荷後にリリースされた遠隔操作ツールを使用する場合は、ユーザ側でインストール作業を行ってください。

4 bat 内で指定される遠隔操作ツールのパスを、C:\OMRON\FZ_FH_FJ_Simulator 内の対象バージョンの実行ファイル(FZ-RemoteClient.exe) のものへ変更し、保存します。

(FHV7Open.batから呼び出されるbat内)

start C:\OMRON\FZ_FH_FJ_Simulator\FHVX-XXX_620\FZ-RemoteClient.exe 10.5.6.100 0 1024x1

この例では、バージョン 6.20 の遠隔操作ツールを起動するために、C:\OMRON\FZ_FH_FJ_Simulator 下の FHVX-XXX_620 フォルダ内の FZ-RemoteClient.exe までのパスを設定している

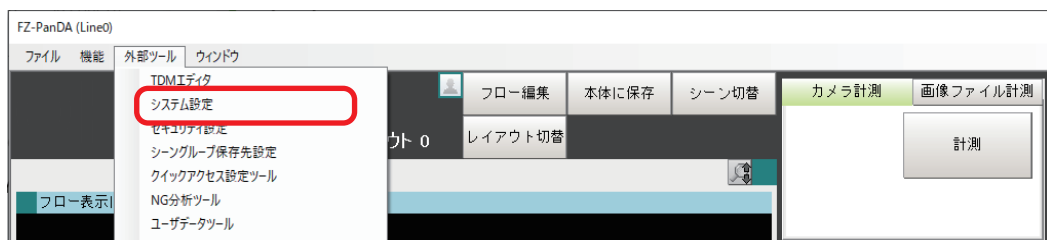
5 NYE IPC を再起動します。

5-5 FTP を使用してロギング画像を保存する

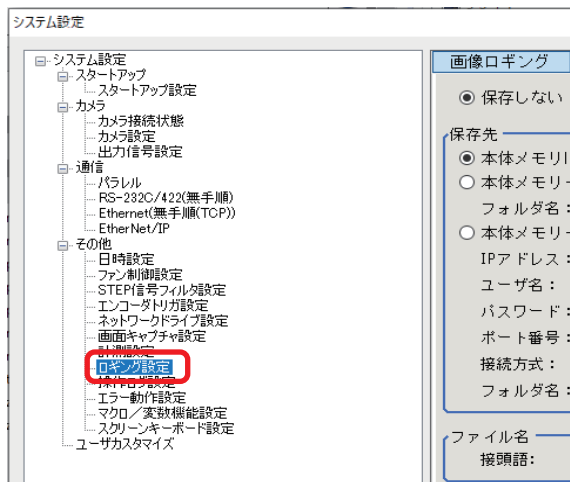
FHV7 が撮像した画像を、FTP 通信で NYE IPC へ保存する方法について説明します。
FHV7 側の設定を行うことで、撮像した画像を NYE IPC へ保存することができます。

5-5-1 FHV7 の FTP 通信設定手順

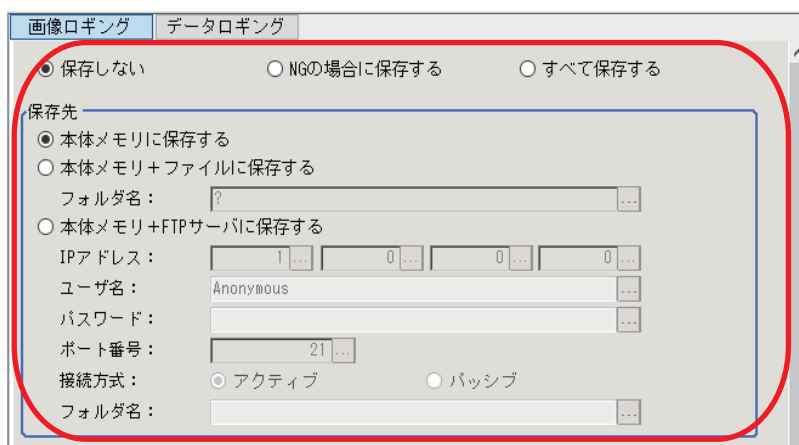
- 1 FHV7 に接続中の遠隔接続ツールのメニューから、[外部ツール] タブの [システム設定] を開きます。



- 2 開いた画面の左より、[ロギング設定] を選択します。



- 3 画面右側に表示された画像ロギングの設定を以下のように変更し、画面下部の [適用] ボタンをクリックします。



画像ロギングの設定

画像ロギング設定: [NG の場合に保存する] か [すべて保存する]
([保存しない] を選択した場合、NYE IPC への保存もされません。)

項目	説明
保存先	[本体メモリ + FTP サーバに保存する]
IP アドレス	NYE IPC 側の IP アドレス
ユーザ名	Anonymous
パスワード	なし
ポート番号	FTP で使用されるポート番号 (デフォルト: 21)

- 4** 設定の反映後に”計測”を実行することで、NYE IPC のデスクトップに存在する DATA\FTP フォルダ内に、計測時の撮像画像が保存されます。

**参考**

初期状態において、NYE IPC の FTP サーバは以下の設定で動作しています。

	サイト名	物理パス	バインド IP	バインドポート	仮想ホスト名を有効にする	FTP サイトの自動起動	SSL	認証	承認	アクセス許可
初期設定	FHV	D:\DATA\FTP	全て未割当	21	OFF	ON	なし	匿名 ON 基本 ON	アクセス許可 匿名ユーザ	読み取り ON 書き込み ON

5-5-2 既存の FTP サーバの設定を変更する

IIS を使用することで、NYE IPC の FTP サーバ設定を変更する方法について説明します。

NYE IPC のデスクトップ上にある IIS(インターネットインフォメーションサービスマネージャ) を使用し、既存の FTP サーバ設定を変更することができます。

**参考**

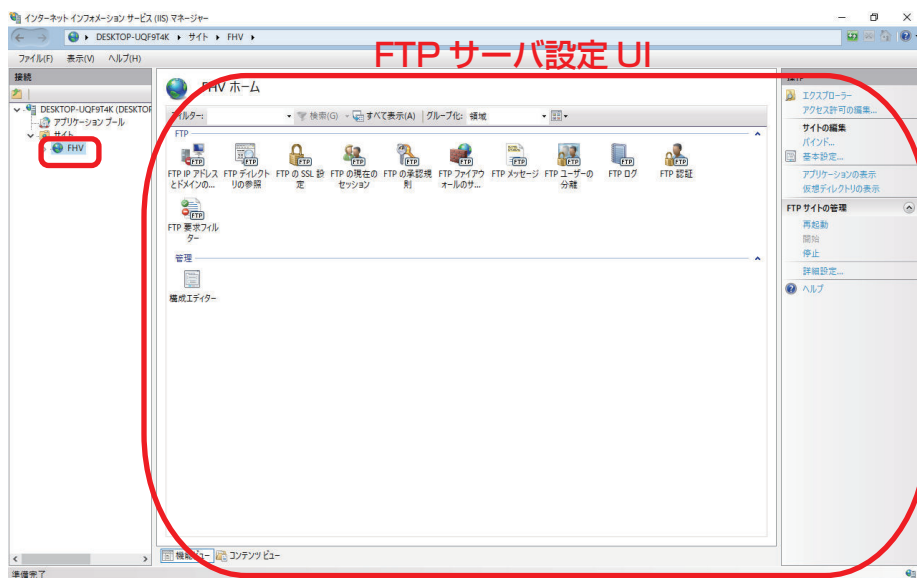
UWF 機能を有効にしている場合は、UWF 機能を無効にしてから設定を変更する必要があります。

設定変更後は UWF 機能を有効にする必要があります。

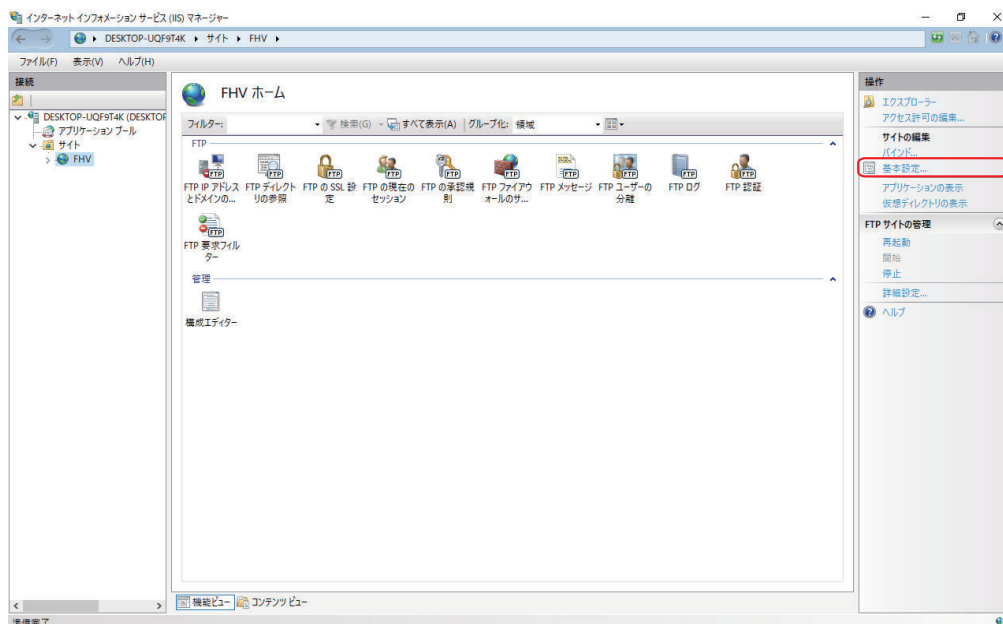
UWF 機能を有効にする、あるいは無効にする手順に詳細については、「5-7 UWF 機能を使用する (P.5-20)」を参照してください。

FTP サーバの設定変更手順 (例: FTP 通信による画像保存フォルダの変更)

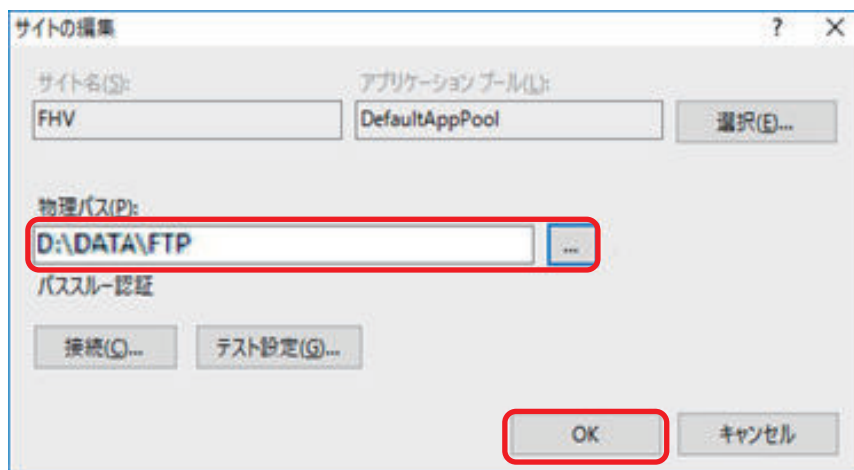
- 1** をダブルクリックします。
- 2** 開いた IIS のウィンドウ左部(下図赤枠)より、目的の FTP サーバを選択します。
- 3** このとき、ウィンドウ右部に表示された UI より、FTP サーバの設定が変更できます。



4 ウィンドウ右部に表示された UI より [基本設定] を選択します。



5 開いたウィンドウより、[物理パス] を目的のフォルダのパスへと変更し、[OK] ボタンをクリックします。



5-5-3 新しい FTP サーバを設定する

IIS を使用することで、NYE IPC に新たな FTP サーバを立ち上げる方法について説明します。
NYE IPC のデスクトップ上にある(インターネットインフォメーションサービスマネージャ)を使用し、NYE IPC に新しい FTP 通信のサーバを設定することができます。

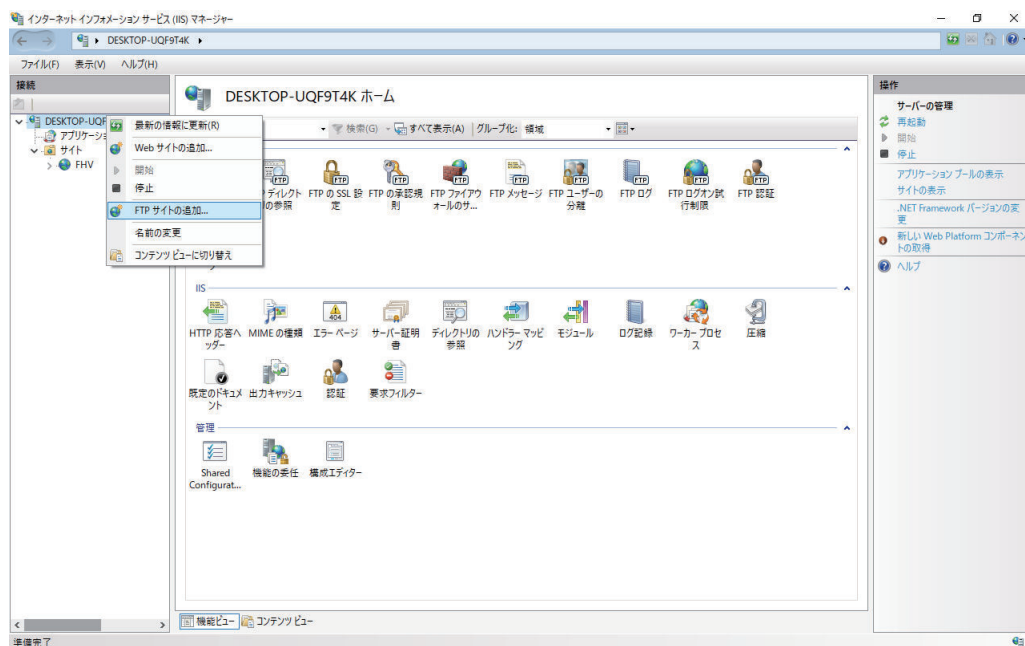


参考

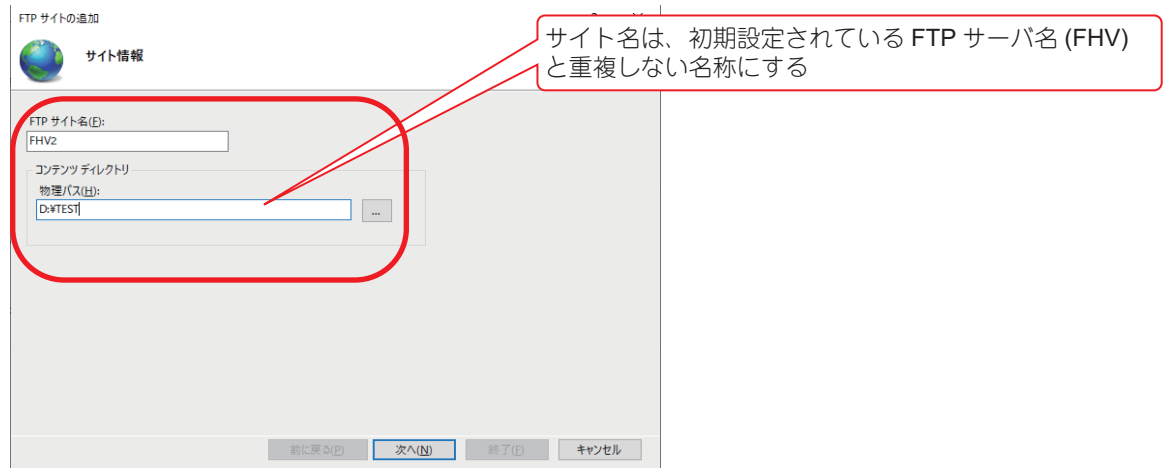
UWF 機能を有効にしている場合は、UWF 機能を無効にしてから設定を変更する必要があります。
設定変更後は UWF 機能を有効にする必要があります。
UWF 機能を有効にする、あるいは無効にする手順については、「5-7 UWF 機能を使用する (P.5-20)」を参照してください。

新しい FTP サーバの設定手順

- 1 新しい FTP サーバで使用されるフォルダを作成します。
- 2 IIS をダブルクリックします。
- 3 開いたウィンドウ左部のサーバアイコンをクリックし、[FTP サイトの追加] を選択します。



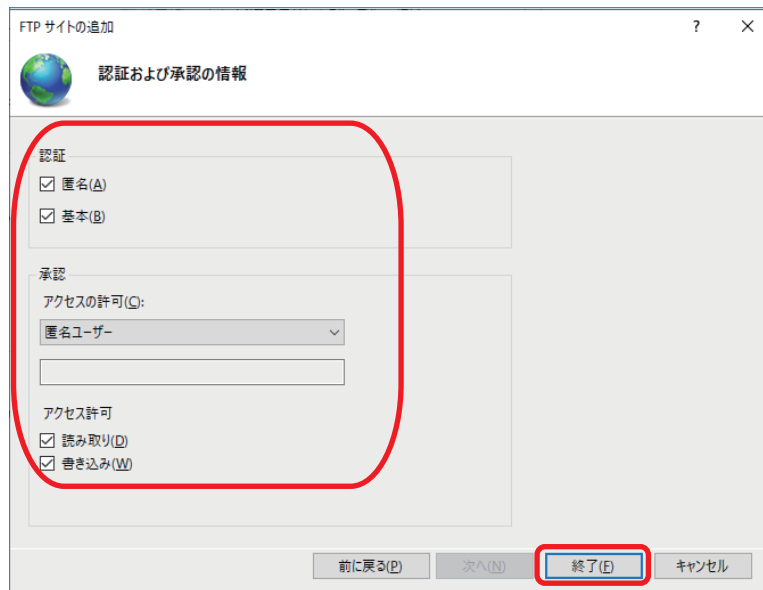
- 4 開いたウィンドウより、新しい FTP サーバの名称と、手順 1 で作成したフォルダへのパスを設定し、ウィンドウ下部の [次へ] ボタンをクリックします。



- 5** 次のウィンドウより、バインドや FTP サーバの自動起動、SSL の設定を行い、ウィンドウ下部の [次へ] ボタンをクリックします。



- 6** 次のウィンドウより、認証と承認の設定を行い、ウィンドウ下部の [完了] ボタンをクリックします。



- 7** 「5-5 FTP を使用してログイン画像を保存する (P.5-9)」で説明している手順を実行し、その中の手順 3 において、今回新しく設定した FTP サーバを指定します。

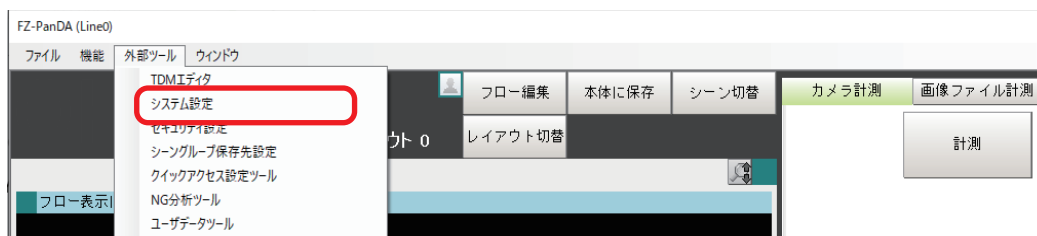
5-6 共有フォルダを使用してデータを管理する

FHV7 のシーンや撮像画像を、共有フォルダを使用して NYE IPC に管理する方法について説明します。

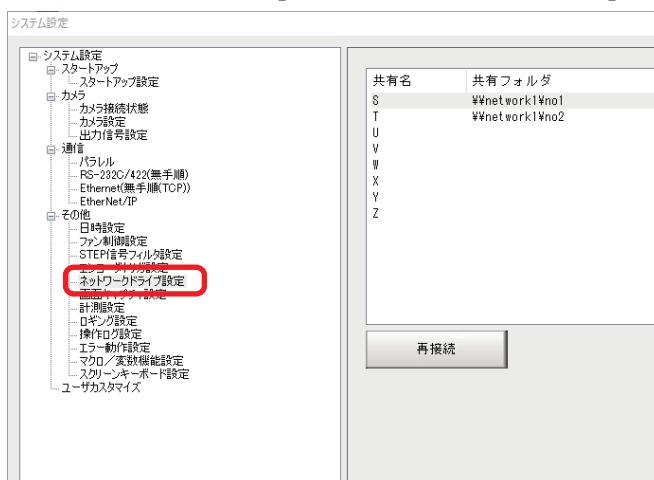
FHV7 側の設定と操作を行うことで、FHV7 の撮像画像やシーンデータを NYE IPC 内に保存したり、NYE IPC 内のシーンデータを FHV7 側に読み込んだりすることができます。

5-6-1 新しい共有フォルダの設定手順

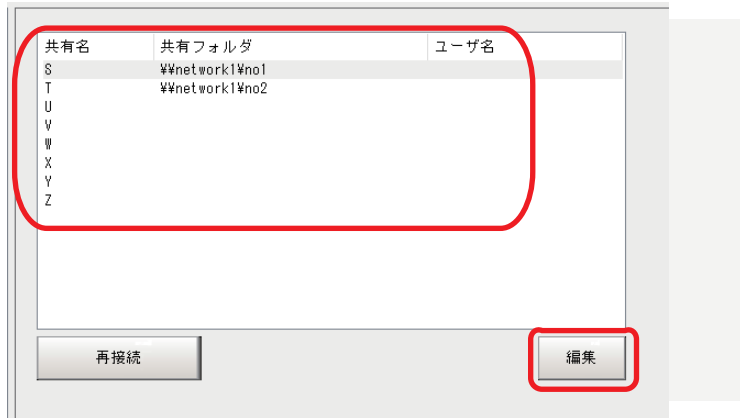
- 1 FHV7 に接続中の遠隔接続ツールのメニューから、[外部ツール] タブの [システム設定] を開きます。



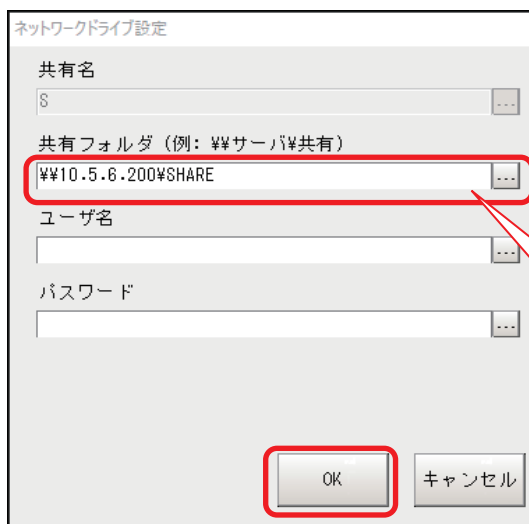
- 2 開いた画面の左より、[ネットワークドライブ設定] を選択します。



- 3 画面右側に表示された共有フォルダ設定より任意の共有名を選択し、下部の [編集] ボタンをクリックします。

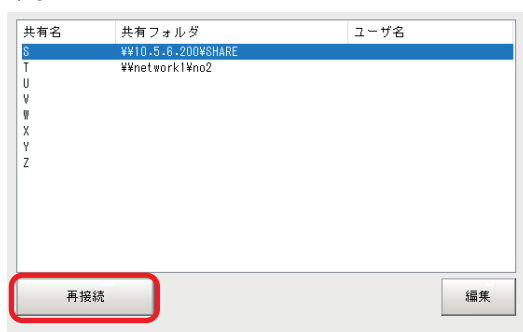


- 4 初期設定であれば、[共有フォルダ] へのパスを” \\10.5.6.200\SHARE” に設定し、ウィンドウ下部の [OK] ボタンをクリックします。



設定を変更した場合、以下の形式で共有設定を行ったフォルダを指定する
¥¥NY IPC の IP アドレス ¥ 共有フォルダ名

- 5 下図矢印の [再接続] ボタンをクリックした後、画面右下部の [適用] ボタンをクリックします。



- 6 設定後、機能タブの [ファイルに保存] や [ファイルからの読出し] 機能などを使用することで、NYE IPC のデスクトップにある DATA\SHARE フォルダへのデータ保存や読出しを実行できます。



参考

初期状態において、NYE IPC 共有フォルダは以下の設定になっています。

	フォルダ名	物理パス	共有の詳細設定の管理	共有設定	アクセス許可レベル
初期設定	SHARE	D:\Data\SHARE	パスワード保護の共有を無効にする	全てのユーザ	読み取り/書き込み

5-6-2 新しいFTP サーバを設定する

IIS を使用することで、NYE IPC に新たな FTP サーバを立ち上げる方法について説明します。
NYE IPC のデスクトップ上にある(インターネットインフォメーションサービスマネージャ)を使用し、NYE IPC に新しい FTP 通信のサーバを設定することができます。

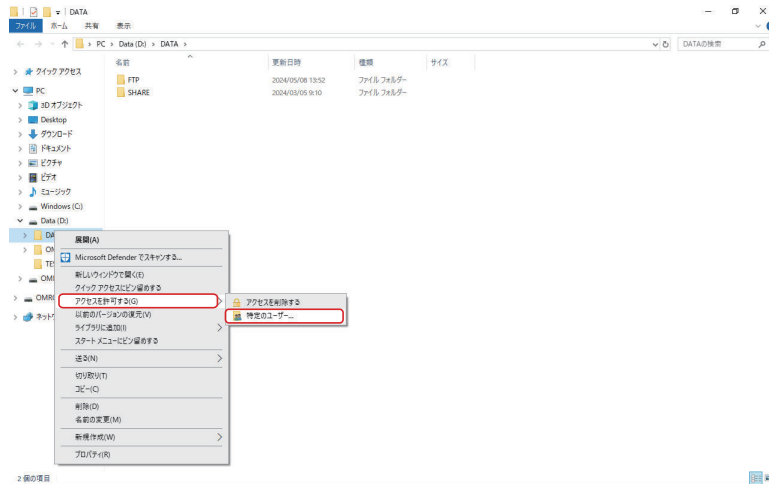


参考

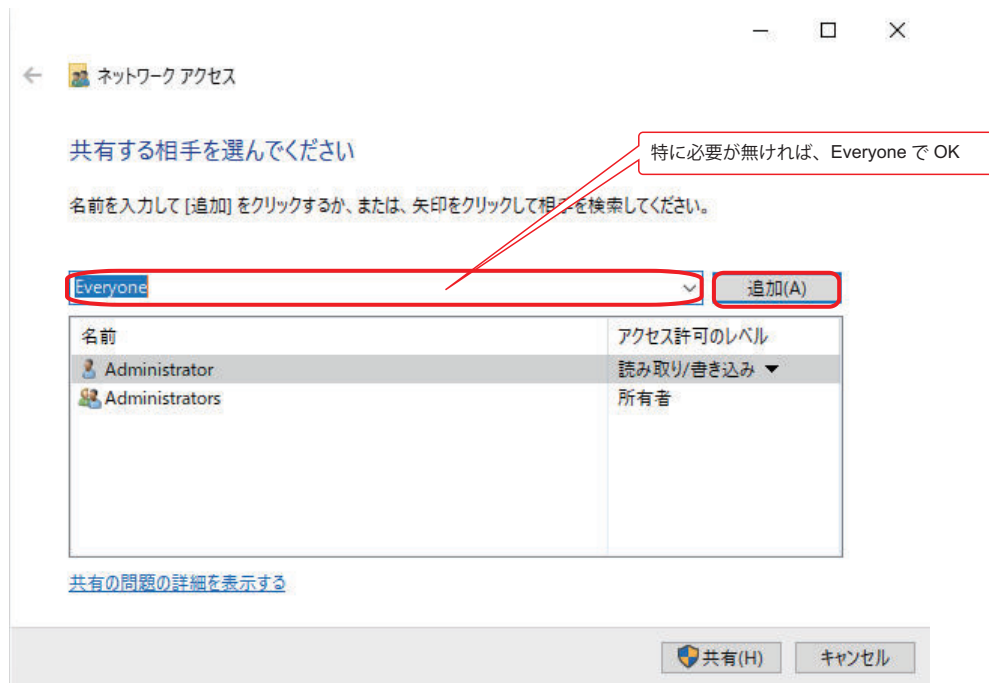
UWF 機能を有効にしている場合は、UWF 機能を無効にしてから設定を変更する必要があります。
設定変更後は UWF 機能を有効にする必要があります。
UWF 機能を有効にする、あるいは無効にする手順に詳細については、「5-7 UWF 機能を使用する (P.5-20)」を参照してください。

新しい共有フォルダの設定手順

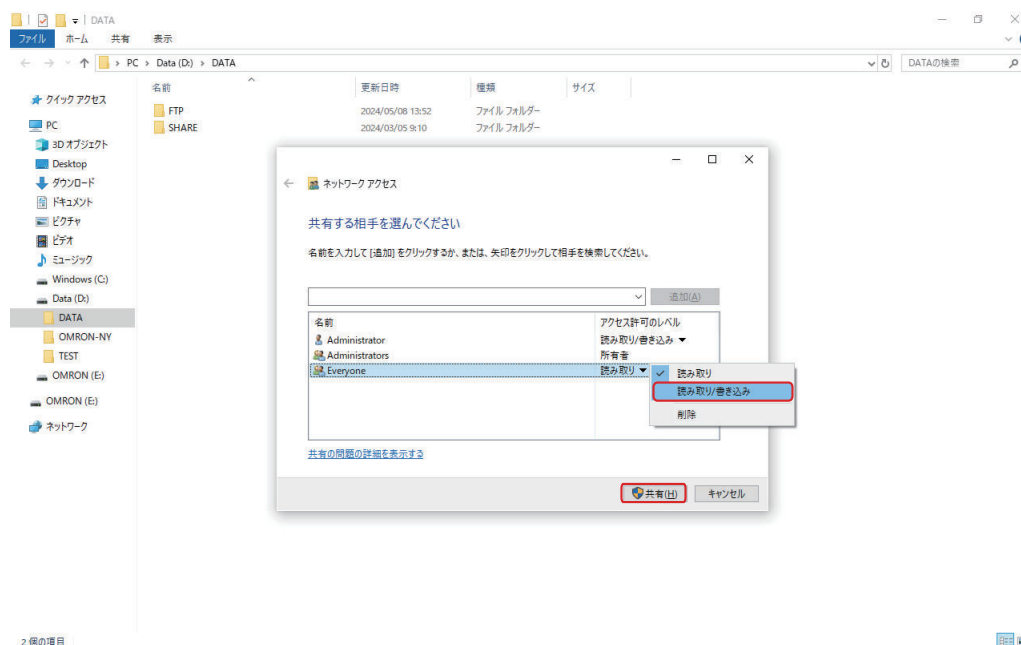
- 1 共有を行う新しいフォルダを作成します。
- 2 作成した1のフォルダを長押しし、表示されたメニューから、[共有] 内の [特定のユーザ]”を選択します。



3 開いたウィンドウより、共有を行うユーザを選択し、[追加] ボタンをクリックします。



4 追加されたユーザの [アクセス許可レベル] を、[読み取り/書き込み] に設定し、ウィンドウ下部の [共有] ボタンをクリックします。



5 開いたウィンドウ下部の「終了」ボタンをクリックします。



6 「5-6 共有フォルダを使用してデータを管理する (P.5-15)」で説明している手順を実行し、その中の手順 4 において、今回新しく設定した共有フォルダを指定します。

5-7 UWF 機能を使用する

NYE IPC での UWF 機能の使用について説明します。

UWF とは統合書き込みフィルター(Unified Write Filter)の略で、Windows 10 のオプション機能です。ドライブへの書き込み(アプリのインストール、設定の変更、データの保存)を HDD や SSD などの ROM に直接行うのではなく、メモリ上のオーバーレイ領域(RAM)に行うことで、ドライブを保護します。電源 OFF した場合に、この機能を ON にする直前のデータの状態に戻す機能になります。

本来、NYE IPC の電源 OFF は、スタートメニューからシャットダウンする必要があります。NYE IPC の電源を直接 OFF する場合、OS の破損などが起こり、次回起動時にブルースクリーンが表示されることがあります。システムの運用上、NYE IPC の電源を直接 OFF する場合は、その対策として UWF 機能の使用を検討してください。



参考

UWF 機能の詳細については、以下の Web サイトを参照してください。

<https://learn.microsoft.com/en-us/windows/iot/iot-enterprise/customize/unified-write-filter>



参考

- (1) この機能を ON にした後の NYE IPC に対する操作(アプリのインストール、IP アドレスなどの設定変更、フォルダ作成、データの保存など)は、電源 OFF すると全て操作前の状態に戻ります。
- (2) オーバレイ領域の空き容量が少なくなると、NYE IPC の動作が不安定になり、NYE IPC が強制終了する可能性があります。予防のために、1 年に一度はシステムを再起動してください。
- (3) UWF 機能により C ドライブのみ書き込み禁止となります。D ドライブはプロテクトされません。

5-7-1 UWF 機能を有効にする

手順を以下に示します。

- 1** デスクトップの [uwf_enable.bat] をダブルクリックします。

```
uwf_enable
File based write filter will be enabled on the next reboot
Press any key to continue . . .
```

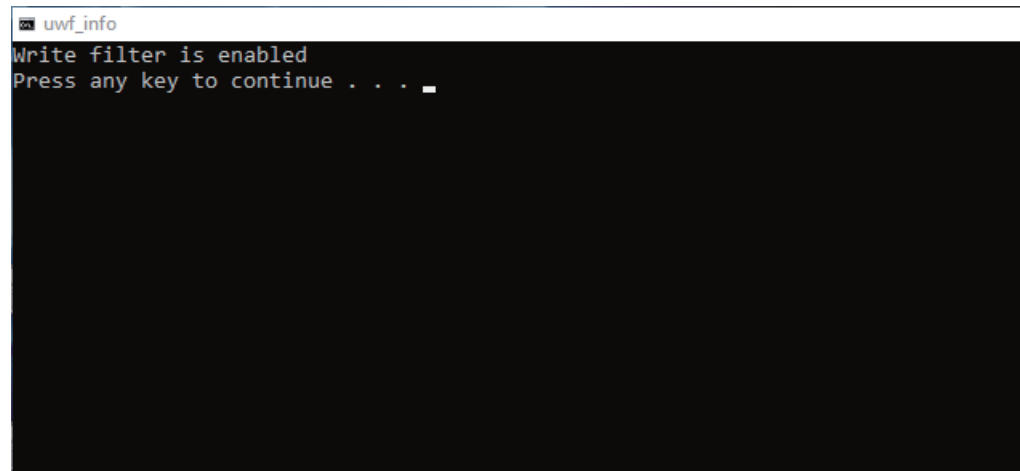
- 2** 任意のキーを押してウィンドウを閉じます。

- 3** NYE IPC を再起動します。

直接電源を切るのではなく、シャットダウンまたは再起動してください。

4 UWF 機能が有効になっているか確認します。

デスクトップの [uwf_info.bat] をダブルクリックします。



```
uwf_info
Write filter is enabled
Press any key to continue . . .
```

5 任意のキーを押してウィンドウを閉じます。

UWF 機能を設定後、以下のようなことを行いたい場合は、UWF を解除した上で各操作や設定を行ってください。

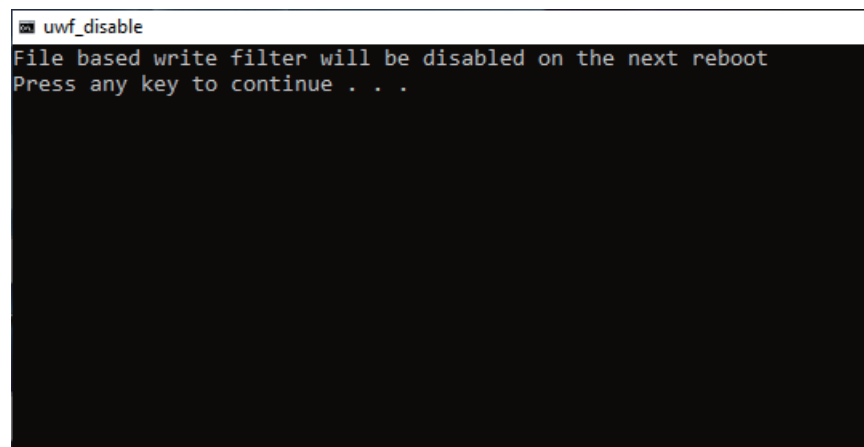
- ・新しいバージョンの遠隔操作ツールをインストールしたい
- ・NYE IPC の IP アドレスを変更したい
- ・FTP サーバや共有フォルダの設定を変更したい

5-7-2 UWF 機能を無効にする

手順を以下に示します。

1 UWF 機能を無効にします。

デスクトップの [uwf_disable.bat] をダブルクリックします。



```
uwf_disable
File based write filter will be disabled on the next reboot
Press any key to continue . . .
```

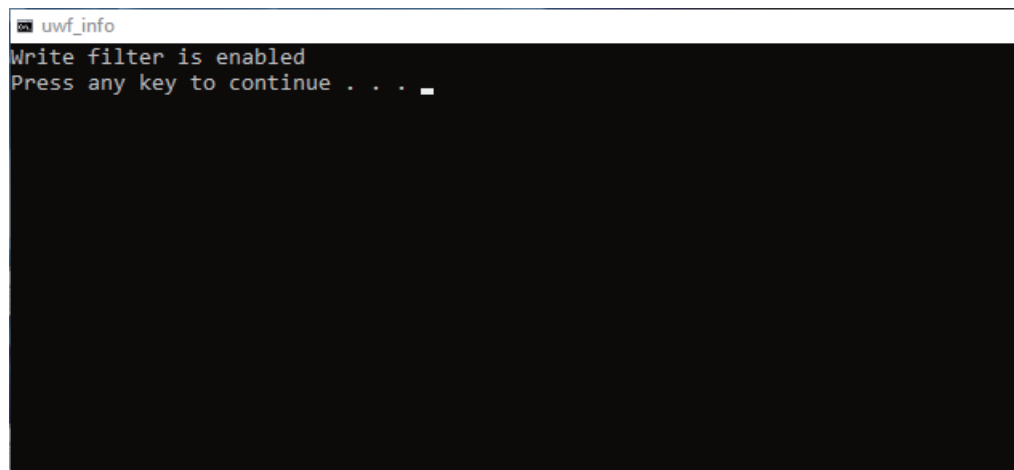
2 任意のキーを押してウィンドウを閉じます。

3 NYE IPC を再起動します。

直接電源を切るのではなく、シャットダウンまたは再起動してください。

4 UWF 機能が無効になっているか確認します。

デスクトップの [uwf_info.bat] をダブルクリックします。



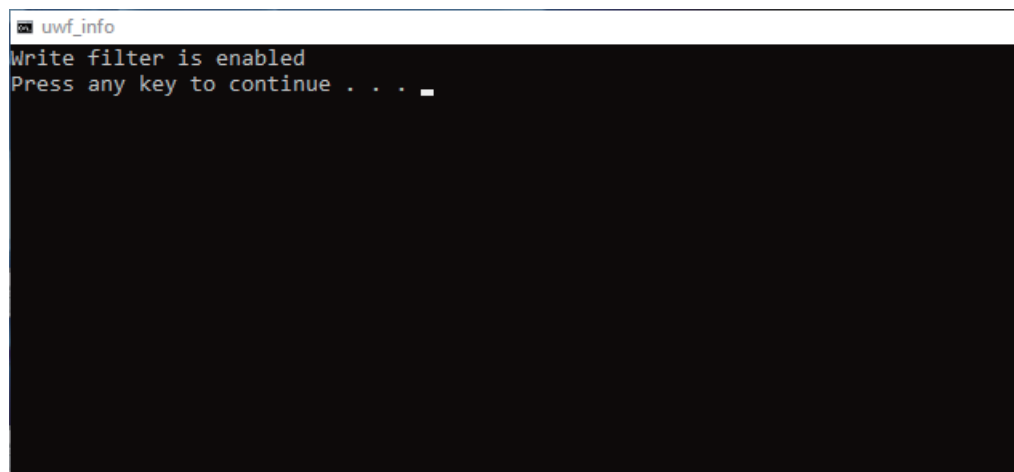
```
uwf_info
Write filter is enabled
Press any key to continue . . . _
```

- 5 任意のキーを押してウィンドウを閉じます。

5-7-3 UWF 機能のステータスを確認する

手順を以下に示します。

- 1 デスクトップの [uwf_info.bat] をダブルクリックします。
現在の UWF 機能のステータスが表示されます。



```
uwf_info
Write filter is enabled
Press any key to continue . . . _
```

- 2 任意のキーを押してウィンドウを閉じます。

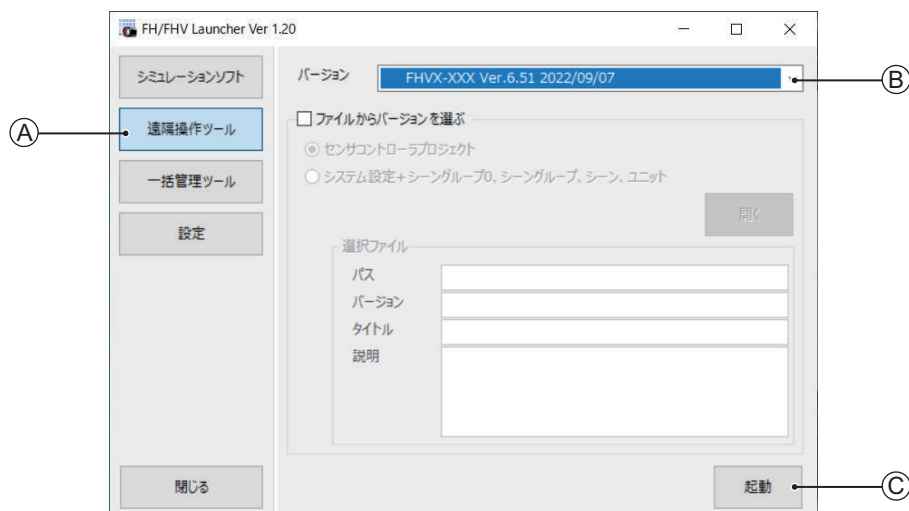
5-8 NYE IPC 起動後に FHV7 と接続する

一度接続を終了した FHV7 や、後から新しく接続された FHV7 に対して、手動で遠隔接続を行う方法について説明します。

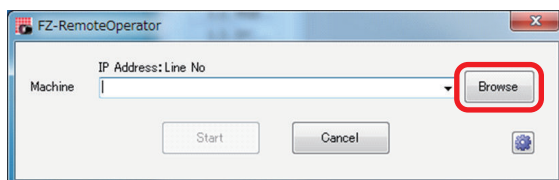
接続を終了した FHV7 や新たに接続された FHV7 などに対して遠隔接続を行いたい場合、NYE IPC にインストールされている遠隔操作ツールを使用して、手動で遠隔接続を行うことができます。

5-8-1 FHV7 との手動接続手順

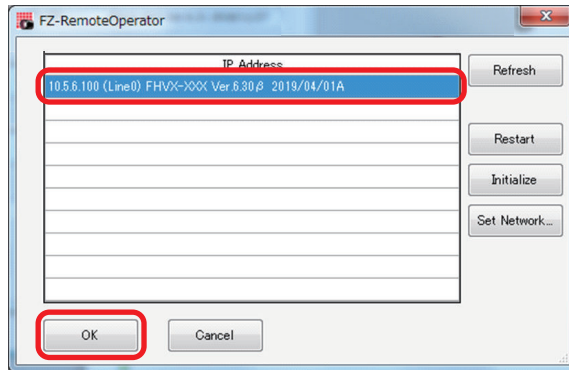
- 1 デスクトップ上にある FH-SimulatorLauncher をダブルクリックします。
- 2 開いた画面(下図)より、**①**の「遠隔操作ツール」を選択します。
- 3 **②**のドロップダウンリストより、NYE IPC 側で起動する遠隔操作ツールのバージョンを選択します。
- 4 **①**と**②**を選択後、**③**の「起動」ボタンをクリックします。



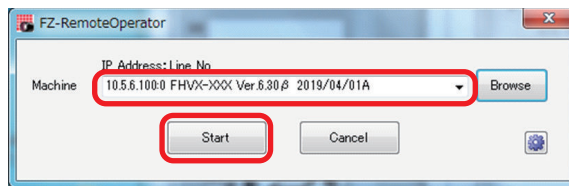
- 5 開いた画面より、「Browse」ボタンをクリックします。



- 6 さらに開いた画面より、対象の FHV7 の「IP アドレス」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



- 7** 選択した [IP アドレス] が設定されていることを確認し、[Start] ボタンをクリックします。



5-9 注意事項／特約制約事項

NYE IPC と FHV7 の遠隔操作を実施するときの注意事項と制約事項について説明します。
ある FHV7 を遠隔操作ツールで編集している間、その他の FHV7 と接続している遠隔操作ツールでの編集は制限されます。（このとき、編集を制限された FHV7 では、[接続先でメニュー編集中は、メニューの操作が行えません] というメッセージが表示されます。）

5-10 トラブルシューティング

トラブル内容	対処法
NYE IPC と FHV7 の接続に失敗する	• Ethernet ケーブルが正常に接続されていない可能性があります。対象の FHV7 と NYE IPC が、Ethernet ケーブルで正しく接続されていることを確認してください。 • FHV7 の電源が入っていない可能性があります。対象の FHV7 の電源が入っていることを確認してください。 • FHV7 のアプリケーションが起動完了していない可能性があります。FHV7 の電源投入後、1 分程度待機してから再度接続を試してください。 • IP アドレスの設定が誤っている可能性があります。NYE IPC と FHV7 の IP アドレスを確認し、同一のネットワーク上にあることを確認してください。 • NYE IPC 起動時の自動接続に失敗する場合、FHV7Open.bat や、FHV7Open.bat から呼び出す bat の設定内容を誤っている可能性があります。呼び出す bat の指定や、設定された IP アドレスが誤っていないか確認してください。
FHV7 の遠隔操作が正常に動作しない	• FHV7 接続後、Ethernet ケーブルが外れた可能性があります。対象の Ethernet ケーブルを確認してください。 • FHV7 接続後、FHV7 の電源が落ちた可能性があります。対象の FHV7 を確認してください。 • 操作している複数台の FHV7 の内、いずれかが遠隔操作で編集集中になっている可能性があります。複数台接続時、いずれかの FHV7 の編集操作を実行している間は、その他の FHV7 の操作は制限されます。 • NYE IPC 側の遠隔操作ツールと FHV7 側のソフトウェアのバージョンが異なっている可能性があります。NYE IPC 側の遠隔操作ツールと FHV7 側のソフトウェアのバージョンを同一のものに設定してください。
FTP 通信によるロギング画像保存がうまく動作しない	• FHV7 側の FTP 設定が誤っている可能性があります。FHV7 の FTP 設定を確認してください。 • NYE IPC 側の FTP サーバ設定が誤っている可能性があります。IIS Manager を使用して、NYE IPC 側の FTP サーバ設定を確認してください。 • FHV7 のロギング設定が「保存しない」になっている可能性があります。FHV7 のロギング設定を、「NG の場合に保存する」か、「すべて保存する」に変更してください。 • NYE IPC の容量に余裕がない可能性があります。必要のないログデータや画像を削除してください。 • ファイアウォールで FTP 通信が阻害されている可能性があります。ファイアウォールの設定を無効にしてください。
共有フォルダへの共有がうまく動作しない	• FHV7 側の共有フォルダ設定が誤っている可能性があります。FHV7 の共有フォルダ設定を確認してください。 • NYE IPC 側の共有フォルダ設定が誤っている可能性があります。NYE IPC の SHARE フォルダの共有設定を確認してください。 • NYE IPC の容量に余裕がない可能性があります。必要のないログデータや画像を削除してください。 • ファイアウォールで共有が阻害されている可能性があります。ファイアウォールの設定を無効にしてください。

保守

ここでは、NYE 産業用パネル型 PC のソフトウェア保守作業の概要を示します。

ハードウェアの保守作業については、ユーザーズマニュアル ハードウェア編を参照ください。

情報は、関連する『NY シリーズ NYE 産業用パネル型 PC ユーザーズマニュアル ハードウェア編 (SBCA-502)』のマニュアルを参照してください。

6-1	事後保全	6-2
6-1-1	警告メッセージと異常メッセージ.....	6-2
6-1-2	何も表示されない場合の表示機能の修正	6-3
6-1-3	タッチパネル機能の修正	6-4

6-1 事後保全

事後保全には、稼働停止を発生させる問題を修正するための対処すべてが含まれます。

**警告**

いかなる方法によっても本製品を分解、修理、改造しようとししないでください。故障や火災の原因になります。



事後保全の対処によって問題を解決できない場合は、当社営業または代理店にお問い合わせください。

6-1-1 警告メッセージと異常メッセージ

ダウンタイムの原因となり得る問題がある場合は、NYE 産業用パネル型 PC が警告メッセージとエラーメッセージを表示します。ここでは、これらのメッセージの詳細について説明します。

警告メッセージは、NYE 産業用パネル型 PC の稼働停止につながる事態についてユーザに通知します。異常メッセージは、何が NYE 産業用パネル型 PC の稼働停止を発生させたのかについてユーザに通知します。

以下のメッセージチャンネルがあります。

LED

ERR LED は、警告および異常に関する情報を提供します。

Industrial PC Support Utility

Industrial PC Support Utility には、警告および異常に関する情報を提供します。
Industrial PC Support Utility は UPS の状態を示します。

Windows アクションセンター

Windows アクションセンターには、Windows 関連の警告およびエラーに関する情報が表示されます。

Windows アクションセンターは、セキュリティとメンテナンスの問題を示します。以下に例を示します。

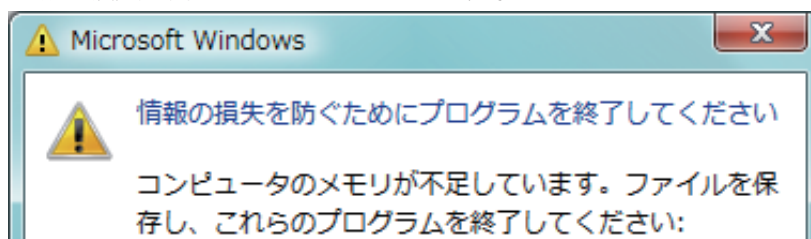
- ウイルス対策（重要）
Windows は、このコンピュータ上にウイルス対策ソフトウェアを見つけることができませんでした。
- Windows Update（重要）
このコンピュータには、Windows Update が設定されていません。
- バックアップの設定
ファイルがバックアップされていません。

Windows ポップアップウィンドウ

Windows ポップアップウィンドウは、Windows の問題に関する情報を提供します。

Windows ポップアップの例を示します。

- 情報の損失を防ぐためにプログラムを終了してください。



この問題を解決するには、ページングファイルサイズを変更してください。

6-1-2 何も表示されない場合の表示機能の修正

表示機能が動作していないように思われる場合は、ステータス LED を確認します。

- ステータス LED が消灯している場合
 - 電源が接続されているか確認します。
- ステータス LED が点滅している場合は、NYE IPC が待機中でないか確認します。
- ステータス LED が点灯している場合
 - 電源電圧が仕様範囲内であるか確認します。
 - 周囲温度が仕様範囲内であるか確認します。

6-1-3 タッチパネル機能の修正

タッチパネル機能が望ましくない状況になることがあります。
このセクションでは、タッチパネルの問題の詳細と解決策について説明します。

タッチしても応答がない場合のタッチパネル機能の修正

タッチパネル機能が動作しない場合は、以下のことを確認してください。

- ディスプレイ表面に水がある。
けばのない、乾いた布で、ディスプレイ表面を拭き取ってください。
- 手袋を使うときは、タッチ機能が問題なく動作する手袋を使用してください。

タッチパネルの調整

タッチパネル対応モニタの解像度を変更すると、タッチ機能のスケールがずれることがあります。タッチパネル対応モニタの解像度を変更すると、タッチ機能のスケールがずれることがあります。

以下の手順により、NYE 産業用パネル型 PC タッチパネル機能を調整してください。

- 1** Explorer を選択して、[C:\Omron\Drivers\FID-1890-029_1013] に移動します。
- 2** 「Calwin.exe」を実行します。
白い画面が表示され、タッチする場所を示す十字が表示されます
- 3** 十字が表示される位置をすべてタッチします。
数回タッチすると、ポップアップウィンドウが表示されます。
- 4** [更新] ボタンを選択します。
- 5** タッチパネル機能を確認します。

タッチパネル機能が調整されました。



索引

索引

I

Industrial PC Support Utility	3-5
UPS 状態.....	3-8
UPS 設定.....	3-11
システム状態.....	3-7
生産情報	3-6
Industrial PC Tray Utility	3-14

P

Power Attendant Lite Utility.....	3-18
-----------------------------------	------

U

UPS 状態.....	3-9
UPS ログ.....	3-10

お

オペレーティングシステム	
Windows.....	3-2

け

言語.....	3-22
---------	------

し

事後保全	6-2
シリーズ、タイプ	1-5

せ

製品構成	1-5
------------	-----

た

タッチパネル	
調整.....	6-4

め

メッセージ	
Windows	4-3
エラー.....	6-2
警告.....	6-2
製品	4-2

ろ

ロギング	
メッセージ	3-13

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

製品に関するお問い合わせ先

お客様
相談室

フリー
通話 **0120-919-066**

携帯電話の場合、

☎ **055-982-5015** (有料) をご利用ください。

受付時間：9:00～17:00 (土・日・12/31～1/3を除く)

クイック

オムロン



オムロンFAクイックチャット

www.fa.omron.co.jp/contact/tech/chat/

技術相談員にチャットでお問い合わせいただけます。(I-Webメンバーズ限定)

受付時間：平日9:00～12:00 / 13:00～17:00 (土日祝日・年末年始・当社休業日を除く)

※受付時間、営業日は変更の可能性がございます。最新情報はリンク先をご確認ください。



その他のお問い合わせ：納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。



オムロン制御機器の最新情報をご覧ください。緊急時のご購入にもご利用ください。 **www.fa.omron.co.jp**

- 本誌に記載のない条件や環境での使用、および原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途に使用される際には、当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合を除き、当社は当社商品に対して一切保証をいたしません。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物(又は技術)に該当するものを輸出(又は非居住者に提供)する場合は同法に基づく輸出許可、承認(又は役務取引許可)が必要です。

オムロン商品のご用命は